永年
交野児童会施設建設工事　Ｈ１８年度
N-07-01　06-008947

工事名称　交野児童会施設建設工事

竣工年月　平成18年8月

設計　山倉建築計画事務所
施工　安積建設株式会社

交野児童会施設建設工事設計図

図面リスト

番号	建築図面	番号	構造図面	番号	設備図面
A-1	表紙　図面リスト	S-1	基礎伏図　小屋伏図		電気設備図面
A-2	特記仕様書 -1	S-2	軸組図	E-1	電気設備特記仕様書
A-3	特記仕様書 -2	S-3	詳細図	E-2	盤結線図　幹線動力　弱電設備　平面図
A-4	特記仕様書 -3			E-3	電灯コンセント設備平面図
A-5	配置図　付近見取り図				
A-6	仕上げ表				機械設備図面
A-7	平面図			P-1	機械設備特記仕様書
A-8	立面図　断面図			P-2	機器其明細表　凡例
A-9	矩計図			P-3	機械設備配置図　平面図
A-10	平面詳細図			P-4	機械設備　事務室　便所　平面詳細図
A-11	展開図-1				
A-12	展開図-2　天井伏図				
A-13	建具リスト				

設計	設計年月日		工事名称　交野児童会施設建設工事	図面番号　A-1
検図	設計番号		図面名称　表紙　図面リスト　縮尺	

交野児童会施設建設工事　　工事仕様書

Ⅰ 工事概要

1. 工事場所　交野市私部1丁目54-1
2. 工期　契約締結日より 40日
3. 工事内容　鉄骨造（プレハブ）児童会施設

Ⅱ 建築工事仕様

1. 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて 建設大臣官房官庁営繕部監修建築工事共通仕様書 平成16年版による。
2. 特記仕様
   1） 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
   2） 特記事項は、⊙印のついたものを適用する。
   3） ⊙印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
   ⊙印と◎印のついた場合は、共に適用する。
   4） 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、建築工事共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

章	項目	特記事項
1 一般共通事項	1. 適用範囲等	⊙ 建築工事標準詳細図　建設大臣官房官庁営繕部監修（平成 13 年版） ・ 敷地調査共通仕様書　建設大臣官房官庁営繕部監修（平成 11 年版） ⊙ 鉄骨工作標準図　建設大臣官房官庁営繕部監修（平成 3 年版） ・ 建築改修工事共通仕様書　建設大臣官房官庁営繕部監修（平成 10 年版）
	2. 技能士	⊙ 適用する（出来るだけ）　・ 適用しない　(1.5.2) 適用工事種別 ⊙ コンクリート工事　⊙ 鉄筋工事　⊙ 鉄骨工事 ⊙ ブロック及びALCパネル工事　・ 防水工事　・ 石工事 ⊙ タイル工事　⊙ 木工事　⊙ 屋根及び樋工事　⊙ 左官工事 ⊙ 塗装工事　⊙ 建具工事　⊙ 内装工事　・ 植栽工事
	3. 電気担当技術者	⊙ 適用する　・ 適用しない
	4. 建築材料等	建築材料の製造所、製品及び施工業者などは、特記されたものは同等以上とする。 ただし、同等以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。
	5. 特別な材料の工法	建築工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。
	6. 発生材の処理	(1.1.13) ●）建設工事に伴って発生したコンクリート塊等は、産業廃棄物であり「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、その処理責任は元請業者にある。又その処理は委託する場合は、産業廃棄物の処理及び運搬業の 許可を有するものに限る。 尚、請負者は廃棄物の処理方法を記載した施工計画書、許可書の写し及び処理証明書を提出すること。
	7. 工事写真	カラー、サービス版で 各工程がわかるように撮影すること。 フリーアルバム　A4版写真帳に名称、年月日記入、整理の上1部提出すること。 完成写真については、外部面4面及び各室内（アルバム編集）とする。
	8. 工事完成図書	工事完了後、 原図修正後、 A2版二つ折り製本　2 冊、 尚、製本図書内容については、監督員の指示による。
	9. 設備工事との取合い	施工範囲 ※ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の型枠及びそれらの補強 ※ 図示した壁、天井の仕上材、下地材の切り込み及び下地材の補強 ※ 駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ 施工図 ※ 設備機器の位置・取合などの検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受ける。
	10. 設計GL	図示又は監督員の指示により決定する。
	11. 組立保険	組立保険に加入し、その写しを提出すること。
	12. 建物主体	軽量鉄骨造プレハブ構造　（東海ハウスFH型同等品以上）
2 仮設工事	1. 監督員事務所	・ 設ける　⊙ 設けない　(表 2.3.1) 監督員事務所の規模　・ 1号　・ 2号　・ 3号　・ 4号　・ 5号
	2. 工事用水	構内既存の施設　⊙ 利用できる（◎ 有償　・ 無償）　・ 利用できない
	3. 工事用電力	構内既存の施設　⊙ 利用できる（◎ 有償　・ 無償）　・ 利用できない
	4. 仮囲い	・ 万能鋼板　H＝ 3,000 ⊙ バリケードフェンス　H＝ 1,800　範囲は配置図参照 ・ ベニヤ　H＝ 2,700
	5. 交通整理員	工事車両の出入りが頻繁な時は交通誘導員を配置し 安全の確保に努める

3 土工事

1. 埋戻し及び盛土　種別　・ A種　⊙ B種　盛土は真砂土とする　(3.2.3)（表 3.2.1）
2. 残土処分　※ 構外搬出適切処理　・ 構内指示の場所に敷き均し　・ 構内指示の場所に堆積　(3.2.5)
3. 騒音振動の防止　低騒音型、低振動型建設機械指定要領に基づき指定された建設機械を使用する。

4 地業工事

1. 均しコンクリート地業　コンクリートの種別　⊙ 厚さ 50　※ 60mm　(4.6.5)
2. 杭地業
3. 防湿層　・ ポリエチレンフィルム ◎ 0.15mm　重ね継ぎ幅 250mm 以上　(4.6.6)

5 鉄筋工事

1. 鉄筋の種類　(5.2.1)

鉄筋	類別	種別	径（mm）
⊙ 異形鉄筋	A 類	⊙ SD295	D10 D13 D16
		・ SD345	D19 D22 D25

2. 鉄筋の継手　(5.3.4)

接合方法	径（mm）
※ 重ね継手	
・ ガス圧接	D19 以上

3. 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔　(5.3.5)

施工箇所	最小かぶり厚さ（mm）
・ 床版下端	30 mm　（パテントスペーサー使用の事）

4. 帯筋　※ H形　・ W－Ⅰ形　・ W－Ⅱ形　・ S形　(各記 2.2)
5. 壁・床の開口部補強　(各記 4.2)（各記 5.3）
6. 梁・貫通孔補強　(各記 7.1)
7. 試験　⊙ ミルシートによる　(5.2.3)

6 コンクリート工事

1. 設計基準強度　普通コンクリート　(6.1.4)

Fc（N/mm²）	適用箇所
※ 18	基礎　土間コンクリート
※	

軽量コンクリート

Fc（N/mm²）	適用箇所
・ 21	
・ 18	

2. レディーミクストコンクリート　種別　※ Ⅰ 類　・ Ⅱ 類　(6.1.5)（表 6.1.1）
3. セメント　種別　※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種　・ 早強ポルトランドセメント　(6.3.2)
4. 普通コンクリート　骨材　細骨材の含有塩分量　※ 0.04 %　以下　(6.3.3)
   混和材料　※ 混和剤　※ AE剤又はAE減水剤標準形　Ⅰ種　・ 混和材　・ フライアッシュ　(6.3.5)
   調合　(6.4.3)
   所要スランプ　(表 6.2.1)

所要スランプの値（cm）		
打込み箇所	基礎・地中梁	
所要スランプ	18	

   所要空気量　※ 4.5 %　・
   温度補正値　(表 6.4.1)
5. 軽量コンクリート　(6.11.1)

種別	気乾単位容積重量（t/m³）	適用箇所

6. コンクリート強度の試験　1週・4週の試験成績書を提出すること　(6.10.1)（6.10.2）（6.12.6）（表 6.10.1）（表 6.10.4）
7. 無筋コンクリート　(6.14.1)
   材料　粗骨材の最大寸法（ cm）　(6.14.2)
   捨コンクリート及び防水押さえコンクリートの場合　※ 25　・
   調合　(6.14.3)

設計基準強度 Fc（N/mm²）	スランプ（cm）	適用箇所
18	・ 18	
	・ 15	

8. 打放し仕上げ　(6.2.5)（表 6.2.3）

種別	施工箇所
⊙ A 種	外部基礎
・ B 種	
・ C 種	

7 鉄骨工事

1. 鉄骨製作工場　※ 監督員の承諾する業者　(7.1.3)
   ※ 管理指針　7.2.1(b)　昭和56年建設省告示第 1103 号 あるいは 昭和56年建設省住指発第 220 号に該当する製作工場とする
2. 施工管理技術者　・ 適用する　・ 適用しない　(7.1.4)
3. 鋼材の種類　(7.2.1)

材質	規格	使用箇所
⊙ SS 400　・ SM 400　・ STKR 400 ・ SS 490　・ SM 490　⊙ SSC 400 ・ SS 540　・ SM 520	※ JIS規格品	⊙ 梁 柱　SS 400 ・

4. 高力ボルト　(7.2.2)

種類	セットの種類
※ JISの高力ボルト	※ 2種　（F10T）
・ トルシア形高力ボルト	※ 2種　（F10T）

5. ターンバックル　鋼の種類　※ 割枠式　(7.2.6)
   ボルトの種類　※ 羽子板ボルト
6. 溶接部の検査　(7.6.11)

試験の種別	試験数	備考
・ 超音波探傷試験	2 回	
・ マクロ試験		エンドタブ使用

7. 塗装　※ 表 18.3.1 による　(7.8.1)
   ・　(7.12.3)
8. 耐火被覆　(7.9.2)

種別	材料及び工法	製造所
・ ラス張りモルタル	16章2節による	
・ 耐火材吹付	ロックウール　乾式	
・ 耐火板	・ けい酸カルシウム	個別指定を受けたもの
	・	

   耐火材吹付け及び耐火板は、建築基準法による 耐火構造の認定を受けたものとする。
9. アンカーボルト　ボルトの保持及び埋込み　・ A種　※ B種　・ C種　(7.10.3)（表 7.10.1）
   柱底均しモルタル　・ A種　※ B種　（表 7.10.2）
10. 軽量形鋼構造　⊙ 軽量鉄骨造プレハブ構造　（東海ハウスFH型同等品以上　(7.11.1)

8 ブロック及びALCパネル工事

1. 補強コンクリートブロック造　(8.2.1)
   ブロックの種別　・ A種　・ B種　※ C種　(8.2.2)
   水密性　※ 普通　・ 防水
   厚さ（mm）　・ 100　・ 120　・ 150　・ 190
   コンクリートの設計基準強度 Fc（N/mm²）　(8.2.4)（表 8.2.2）
   充てん用及びまぐさのコンクリート　※ 18　・
   上記以外のコンクリート　※ 21　・
   鉄筋の種類　異形鉄筋　※ B類　※ SD 295
   鉄筋の加工及び組立　(8.2.5)
2. コンクリートブロック積及び塀　(8.3.1)
   ブロックの種別　(表 8.3.1)

ブロック名称	適用箇所	種別
空洞コンクリートブロック	間仕切壁　地下二重壁　外壁　塀	16
	外壁の化粧積み	16－W
化粧コンクリートブロック	塀	
型枠コンクリートブロック	塀の控壁	

   コンクリートの設計基準強度 Fc（N/mm²）　※ 21　・　(8.3.2)
   鉄筋の加工及び組立　(8.3.3)
   壁の配筋間隔

用途	主筋	配力筋
内壁	D10 － @400	D10 － @400
外壁	D13 － @400	D10 － @400

   ブロックの厚さ（mm）　塀の高さ2m以下　※ 120　・　(8.3.2)
   塀の高さが2mを超える場合　※ 150　・
3. ALCパネル　(8.4.1)
   パネルの種類　・ 床用　・ 壁用　(8.4.2)
   外壁パネル工法　※ B種　(8.4.4)（表 8.4.2）
   間仕切壁パネル工法　※ E種　(8.4.4)（表 8.4.3）
4. 押出成形セメント板　製造所　(8.5.1)
5. 外壁パネル　⊙ パネル厚42　外部:カラー鋼板厚0.3
   芯材:硬質ウレタンホーム
   内部:カラー鋼板厚0.3

設計	設計年月日	工事名称	図面番号
検図	設計番号	交野児童会施設建設工事	A－2
		図面名称　特記仕様書 1　縮尺	

9 防水工事

1. アスファルト防水

(9.2.1) (9.2.2) (9.2.3)

工法	種別	工法	種別
屋根保護防水密着工法	A－1　A－2	屋根露出防水密着工法	C－1　C－2
屋根保護防水断熱工法	AI－1　AI－2	屋根露出防水絶縁工法	D－1　D－2
屋根保護防水絶縁工法	B－1　B－2	屋内防水密着工法	E－1　E－2

施工箇所	種別	施工箇所	種別
・屋上	AI－2		
・トップライト屋根	C－2		
・			

材料及び工法
アスファルトの種類　※ 3種
アスファルトルーフィング　※ 1500
屋根露出防水の継部押さえ金物　既製アルミニウム製
断熱材　※ ポリスチレンフォーム保温材　B類　3種　厚さ 25mm
伸縮目地　⊙ アスファルト目地
既製目地　製造所
施工業者　近畿防水事業協同組合　東西アスファルト事業協同組合
東亜アスファルト事業協同組合　日本アスファルト防水工業協同組合
保証書　※ 10年間以上 元請業者・施工業者・製造業者　三者連名にて二部提出の事。

2. 合成高分子ルーフィングシート防水

種別	・S-1	・S-2	・S-3	・S-4
厚さ mm	※ 1.2 ・	※ 2.0 ・	※ 2.0 ・	※ 1.5 ・

ルーフィングの種類
保証書　※ 10年間以上 元請業者・施工業者・製造業者　三者連名にて二部提出の事。
製造所　(9.2.3)

3. 塗膜防水

種別	ウレタン系塗膜防水		ゴムアスファルト系塗膜防水
	・X－1	・X－2	・Y－1　・Y－2

保証書　※ 10年間以上 元請業者・施工業者・製造業者　三者連名にて二部提出の事。
製造所　(9.4.2) (9.4.4)

④ シーリング

種別	材種	施工箇所
A種	シリコーンシーリング材 SR-1（1成分形）高モジュラス形	ガラス方立工法 ガラス突付け　ガラス留め
B種	シリコーンシーリング材 SR-1（1成分形）低モジュラス形	金属笠木目地 金属方立目地
	※ シリコーンシーリング材 SR-2（2成分形）	
C種	ポリサルファイドシーリング材 ※（2成分形）PS-2	建具周囲 コンクリート壁目地 石目地 タイル目地
	変成シリコーンシーリング材（2成分形）MS-2	
	変成シリコーンシーリング材（1成分形）MS-1	
D種	ポリウレタンシーリング材 PU-2	ALCパネル縦使い挿入筋工法の建具周囲
E種	エマルション系アクリルシーリング材 AC-1	ALCパネル縦使い挿入筋工法の目地
		遮音壁取合部

目地寸法　15×15　一般 15×15　打ち継ぎ25×25

10 石工事

1. 石材

花こう岩類の石張り　(10.2.1)（表 10.2.1）（表 10.2.2）

施工箇所	品質	産地・名称	仕上の種類
	※ 1等		
	※ 1等		

製造所

大理石張り　(10.2.1)（表 10.2.1）（表 10.2.2）

施工箇所	品質	産地・名称	仕上の種類
	※ 1等		※ 本磨き
	※ 1等		※ 本磨き

製造所
テラゾブロック張り　(10.2.1)
種石の種類・大きさ　※ 大理石の類（12mm 以下）
花こう岩の類（6mm 以下）
製造所
テラゾタイル張り　(10.2.1)
種類　・大理石　・花こう岩類
形状・寸法　・300×300　・400×400
製造所

2. 床及び階段の石張り

(10.6.1) (10.6.2) (10.6.3)

施工箇所	品質	産地・名称	仕上の種類
向拝床	※ 2等		※ 粗磨き ・ジェットバーナー
向拝双筵	※ 2等		※ 粗磨き ・本磨

製造所

11 タイル工事

① 陶磁器質タイル張り

(11.3.1)

施工箇所	形状・寸法	生地 磁器	生地 せっ器	生地 陶器	うわ薬 有	うわ薬 無	役物 有	役物 無	色 標準	色 注文	備考
便所 洗面所 事務所 廊下	100×100	⊙	・	・	⊙	・	⊙	・	⊙	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	

伸縮目地のシーリング用材料の種類　表　による。　(11.3.1)
壁タイル張りの工法　※ 表 11.3.2 による　(11.3.3)
製造所

12 木工事

① 表面仕上げ

見掛り面　※ かんな削り仕上　(12.1.4)（表 12.1.1）
表面の仕上の程度　・A種　※ B種　・C種

② 木材

造作材の等級　(12.1.1) (12.2.1)（表 12.2.2）

使用箇所	部材名称	※ A種	B種
4階住居	枠 額縁 敷居 鴨居 柱の類	上小節（見掛り面）	小節
	押入 戸棚 等の内面造作の類	小節	小節
不透明塗料塗りの場合		小節	小節

3. 無成材

無成材の種類　(12.2.2)

施工箇所	樹種	厚さ	備考

4. 防腐処理

防腐剤　※ クレオソート油　塗布回数　2回塗　(12.2.8)
処理部分　1. 鉄筋コンクリート造、組積造等における床束、大引受、根太掛の各部材で、コンクリート、ブロックの類に接する部分。
2. 土間コンクリート及びスラブ等のコンクリートに接する土台、ころばし大引、ころばし根太等の各部材の全面。
3. 浴室などのモルタル塗りを行う壁で、下記の箇所。
(a) 軸組材（土台、柱、間柱）は、モルタル塗りの下地板などを取付ける面及びその両側面。
(b) モルタル塗り下地板などの全面。

5. 防蟻処理

(12.2.9)

⑥ 防虫処理

ラワン材を使用する場合は、すべて防虫処理を行う事。　(12.2.10)

7. RC造等の内部間仕切軸組及び床組

(12.5.1)

部材名称		材種	取付方法（φ9mm アンカーボルトで締付け）
間仕切軸組材		※ 杉	
床組	根太（押入の床を除く）	※ 松	
	土台	※ 檜	@ 1800mm
	根太掛 大引掛		@ 900mm
	ころばし大引 角材		@ 1800mm
	ころばし大引 挽割材		@ 900mm　受台@ 450mm
	ころばし根太		

13 屋根及びとい工事

1. 長尺亜鉛めっき鋼板葺

屋根葺形式　(13.2.1)
長尺亜鉛めっき鋼板の厚さ　(13.2.2)

② 折板葺

折板の種類　長尺カラー鋼板折板　裏面：断熱材ペフ厚4　(13.3.1) (13.3.2)
厚さ　0.5　mm

3. 波形石綿スレート葺

スレートの種類　(13.4.1) (13.4.2)

④ とい

材種
竪樋　⊙ 硬質塩化ビニール管　(VP)
軒樋　⊙ 硬質塩化ビニール製
掃除口　⊙ あり　・ なし

14 金属工事

1. 軽量鉄骨天井下地

野縁などの種類　(14.4.1)（表 14.4.1）
屋内　※ 19 形　・25 形
屋外　・19 形　※ 25 形

2. 軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナーなどの種類　(14.5.1) (14.5.2) (14.5.3)
※ 65 形　・90 形　・100 形　（表 14.5.1）

3. 手すり

種類	材質	表面処理の種類
手摺	・アルミニウム製 ・ステンレス製 ・スチール製	亜鉛めっきの場合 表14.5.1のA類、表14.5.1のB類
タラップ	・ステンレス製 ・スチール製	亜鉛めっきの場合 表14.5.1のA類、表14.5.1のB類

5. 金属成形板張り

材質
寸法
表面処理
材料寸法　W=　厚み
製造所

6. アルミニウム製笠木

15 左官工事

① モルタル塗り

吸収調整材　製造所　(15.2.2)
既成目地材　適用　・使用する　・使用しない　形状
製造所

2. せっこうプラスター塗

3. セルフレベリング材塗り

・土台下

4. 薄付け仕上塗材

種類	仕上	工法
・外装薄塗材 E（外装合成樹脂エマルション系）	砂壁状	※ 吹付け
	・着色骨材砂壁状	
・内装薄塗材 E（内装合成樹脂エマルション系）	※ 砂壁状じゅらく	※ 吹付け
・可とう形外装薄塗材 E（可とう形外装合成樹脂エマルション系）	砂壁状	※ 吹付け
	ゆず肌状 さざ波状	※ ローラー
・防水形外装薄塗材 E	ゆず肌状 さざ波状	※ ローラー
	凹凸模様	※ 吹付け
・外装薄塗材 S（外装合成樹脂溶液系）	※ 砂壁状	※ 吹付け
・内装薄塗材 W（内装水溶性樹脂系）	※ 京壁状じゅらく	※ 吹付け

5. 厚付け仕上塗材

種類		仕上	工法
・外装厚塗材 C（外装セメント系）	スタッコ状	吹放し 凸部処理	※ 吹付け
		ひき起し 凸部処理	※ こて塗り
・内装厚塗材 C（内装セメント系）	スタッコ状	吹放し 凸部処理	※ 吹付け
		ひき起し 凸部処理	※ こて塗り
・外装厚塗材 E（外装合成樹脂エマルション系）	〃	吹放し 凸部処理	※ 吹付け

6. 層仕上塗材

(15.7.1) (15.7.2)（表 15.6.1）(15.7.6)

種類	仕上	工法
・複層塗材 CE（ポリマーセメント系）	ゆず肌状	※ ローラー
	凸部処理 凹凸模様	※ 吹付け
・可とう形複層塗材 CE（可とう形ポリマーセメント系）	ゆず肌状	※ ローラー
	凸部処理 凹凸模様	※ 吹付け
・複層塗材 SI（けい酸質系）	ゆず肌状	※ ローラー
・複層塗材 E（合成樹脂エマルション系） ・複層塗材 RE（反応硬化形合成樹脂エマルション系）	凸部処理 凹凸模様	※ 吹付け
複層塗材 RS（合成樹脂溶液系）	ゆず肌状	※ ローラー
	凸部処理 凹凸模様	※ 吹付け
防水形複層塗材 CE（防水形ポリマーセメント系）	ゆず肌状	※ ローラー
防水形複層塗材 E（防水形合成樹脂エマルション系） 防水形複層塗材 RS（防水形合成樹脂溶液系）	凸部処理 凹凸模様	※ 吹付け

7. 軽量骨材仕上塗材

吹付用軽量塗材	※ 砂壁状	※ 吹付け
こて塗用軽量塗材	※ 平たん状	※ こて塗り

8. ロックウール吹付け

材料
厚さ　mm

設計　設計年月日
検図　設計番号

工事名称　文野児童会施設建設工事
図面名称　特記仕様書 2　縮尺
図面番号　A－3

16 建具工事

1. アルミニウム製建具

外部に面する建具 (16.2.1 ～ 16.2.4)

種別	※ B 類
耐風圧性（等級）	・S-4(200) ※ S-5(240) ・S-6(280) ・S-7(360)
気密性（等級）	・A-2(30) ※ A-3(8) ・A-2(2)
水密性（等級）	・W-3(25) ※ W-4(35) ・W-5(50)
枠見込（mm）	※ 70 ・ 100
表面処理	※ B－1種

製造所
網戸
網の材質 ・合成樹脂製 ⊙ステンレス製（ﾒｯｼｭ） ⊗ ガラス繊維入り合成樹脂製（庫裏）

2. 鋼製建具

製造所 アルミ建具に同じ (16.3.1) (16.3.2) (16.3.3)

3. 鋼製軽量建具

製造所 (16.4.1) (16.4.2) (16.4.3)

4. 学校間仕切

製造所

5. ステンレス製建具

曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ かど出し曲げ (16.5.1) (16.5.2) (16.5.3)
製造所 アルミ建具に同じ

6. 自動ドア開閉装置

製造所 (16.8.1) (16.8.2) (16.8.3) (16.8.4)

7. 木製建具

(16.6.1) (16.6.2) (16.6.3) (16.6.4)

8. 建具用金物

(16.7.1) (16.7.2) (16.7.3)

種類	製造所
錠	MIWA GOAL 昭和
ドアクローザー フロアヒンジ	

⊙ マスターキー ⊙ 製作する ・ 製作しない ・ 既設マスターキー合わせ

9. ガラス

ガラスの種類 (16.13.1)

- ・フロート板ガラス ・フロート方式B級品 ・磨き板ガラス
- ⊙ 型板ガラス
- ・網入り板ガラス ・網入り型板ガラス ・網入り磨き板ガラス ・線入り型板ガラス
- ・合わせガラス
- ・強化ガラス
- ⊙ 学校用強化ガラス 学校用強化ガラス ⊙ 透明 ・ 型板
- ・熱線吸収板ガラス ・熱線吸収磨き板ガラス ・熱線吸収網入り板ガラス 色調 ・ グレー ・ ブルー ・ ブロンズ
- ・複層ガラス 断熱性の区分 板ガラスの材料

ガラス留め材 (16.13.1)

建具の種類	材種
アルミニウム製	※ シーリング材C種 ・ 金属製建具用ガラスパテ（・1種 ※2種）
鋼製 ステンレス製	※ シーリング材C種 ・ 金属製建具用ガラスパテ（※1種 ・2種）
木製	※ 木製建具用ガラスパテ

建具周囲のシーリング材 ※ シーリング材C種 (16.13.1)

10. 重量シャッター

機能による種類 ・防火シャッター ・煙感知式シャッター（ELV区画） (16.10.1)
シャッターケース（防火、防煙以外の場合） ・ 設ける ・ 設けない
開閉機能による種類 ※ 上部電動式（手動併用） ・ 上部手動式 ・ 下部手動式
製造所

11. 軽量シャッター

開閉機能による種類 ・ 上部電動式（手動併用） ※ 手動式 (16.11.1)
製造所

17 C・W工事

1. メタルカーテンウォール

金属材料の種類 (17.2.2)
断熱材料
製造所

1. PCカーテンウォール

コンクリートの種類 ※ 軽量コンクリートの1種 ・ (17.3.2)
コンクリートの設計基準強度 Fc（N/mm²） ※ 300 ・
製造所

18 塗装工事

1. 防火材料

※ 屋内の壁及び天井の塗装仕上は、防火材料とする。 (18.1.3)

2. 素地ごしらえ

木部の素地ごしらえ ・A種 ※B種 (表 18.2.1)
鉄面の素地ごしらえ ・A種 ・B種 ※C種 (表 18.2.3)
亜鉛めっき面の素地ごしらえ (表 18.2.4)
モルタル及びプラスター面の素地ごしらえ ・A種 ※B種 (表 18.2.5)
コンクリート及びALCパネル面の素地ごしらえ ・A種 ※B種 (表 18.2.6)
コンクリート及び押出成形セメント板面の素地ごしらえ (表 18.2.6)
石こうボード及びその他ボード面の素地ごしらえ ・A種 ※B種 (表 18.2.7)

3. 錆止め塗料塗り

鉄面錆止め塗料の種別 ※ A種 ・ B種 (18.3.2)
鉄面錆止め塗料塗りの種別 見え掛かり部分 ※ A種 ・ B種 (18.3.3)
見え隠れ部分 ・ A種 ※ B種
亜鉛めっき面錆止め塗料の種別 ・ A種 ※ B種 (18.3.2)

4. 合成樹脂調合ペイント塗り（SOP）

塗料種別 屋内 ※ 1種 屋外 ※ 2種 (18.4.2)
塗装工程 木部調合ペイント塗り 3回塗り (18.4.3) (表 18.4.1)
鉄面調合ペイント塗り ※ B種 2回塗り (18.4.4) (表 18.4.2)
亜鉛めっき面調合ペイント塗り (18.4.5) (表 18.4.3)
塗装工程 ・ A種 ※ B種 (18.5.2) (表 18.5.1)

5. クリヤーラッカー塗り（CL）

6. 塩化ビニール樹脂エナメル塗り（VP）

【屋内面に適用】 (18.7.1)
塗装工程 ・ A種 ※ B種 (18.7.2) (表 18.7.1)

7. アクリル樹脂エナメル塗り（AE）

【屋外面に適用】 (18.8.1)
塗装工程 ・ A種 ※ B種 (18.8.2) (表 18.8.1)
塗装工程 ・ A種 ※ B種 (18.12.2) (表 18.12.1)

8. つや有合成樹脂エマルションペイント塗り

9. 合成樹脂エマルションペイント塗り（EP）

塗料種別 ※ 1種 (18.13.1) (18.13.2) (表 18.13.1)
塗装工程 ・ A種 ※ B種
(18.14.1) (18.14.2) (表 18.14.1) (表 18.14.2)
(18.15.1) (18.15.2) (表 18.15.1) (表 18.15.2)

10. 多彩模様塗料塗り

塗装工程 ・ A種 ※ B種 湿気硬化型3回塗り (18.16.1) (表 18.16.1)

11. 合成樹脂エマルション模様塗料塗り

2回塗り (18.17.1) (表 18.17.1)

12. ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）

(18.18.1) (表 18.18.1)

13. 油性ステイン塗り（OS）

14. マスチック塗材塗り

15. 塗装業者

※ 日本塗装工業会の会員 ・ 監督員の承諾する塗装業者
関西ペイント（株） 大日本塗料（株） 神東塗料（株） 日本ペイント（株）

16. 一般塗料の製造業者

17. 塗膜はく離

・鉄面・亜鉛めっき面
- ・2種けれん サンダー等動力工具によるさび及び旧塗膜の全面撤去
- ・3種けれんA 死膜、さびはサンダー等で除去。活膜面は汚れ及び付着物除去
- ・3種けれんB 〃 〃
- ・3種けれんC 〃 〃
- ・4種けれん 汚れ、付着物、白亜化表面の除去

・コンクリート・モルタル面 （一般塗膜）
- ・2種けれん 旧塗膜を全面撤去・きれつ欠損部分の補修・研磨
- ・3種けれん はがれ・ふくれ等の死膜除去・活膜面の汚れ、付着物除去・吸込み止め・傷、穴等補修・研磨

・コンクリート・モルタル面 （吹付材）
- ・2種けれん ディスクサンダー等で旧塗膜全面除去・高圧水洗
- ・3種けれん はがれ、ふくれ等の死膜をワイヤブラシ等で除去・全面高圧水洗

19 内装工事

1. ビニール床シート、ビニール床タイル及びゴム床タイル張り

(19.2.1) (19.2.2) (表 19.2.1) (19.2.3)

材質	厚さ（mm）	工法	接着剤
⊙ 一般用	・2.0 ※2.5	・突き付け ※熱溶接	※ エポキシ系 ・一般用
・ノンスリップシート	・2.0 ※2.5	・突き付け ※熱溶接	※ エポキシ系 ・一般用

製造所
- ・ビニール床タイル 種類 ホモジニアスビニールタイル 厚さ（ ） ※ 2.0 ・
- ・ビニール幅木 厚さ（ ） ※ 2.0 ・ 高さ（ ） ・ 60 ※ 75 ・ 100
- ・ゴム床タイル

製造所

3. 塗り床材

(19.4.1～19.3.4) (表 19.4.1～表 19.4.7)

塗り床の種類	仕上げの種類	製造所
・弾性ウレタン塗り床 ・エポキシ樹脂塗り床 ・セメント系塗床材	・平滑仕上げ ・つや消し仕上げ ・防滑仕上げ ・流し展べ仕上げ ・平滑仕上げ	タフコン（美州興産）

4. 石こうボード、その他ボード及び合板張り

(19.7.1) (19.7.2) (19.7.3)

5. フローリング張り

(19.5.1～19.5.8)

フローリングの種類	樹種	厚さ（mm）	大きさ（mm）	工法
・フローリングブロック	ぶな	15	303 × 303	モルタル埋込み工法
・フローリングボード			板幅 75	※ くぎ留工法 ・接着工法

フローリングの種類	種別	工法
・複合フローリング	・A種 ・B種 ※C種	※ くぎ留工法 ・接着工法

製造所

6. 壁紙張り

(19.8.1) (19.8.2) (19.8.3)

施工箇所	品質	防火性能の級別
壁	ビニールクロス	⊙ 1級 ・ 2級
		・ 1級 ・ 2級
		・ 1級 ・ 2級

製造所

7. 畳敷き

畳の種別 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 (19.6.2)

8. カーペット敷き

(19.3.1)

じゅうたんの種類	種別
・ウイルトンカーペット	・A種 ・B種 ・C種
・タフテッドカーペット	・A種 ・B種
・ニードルパンチカーペット	厚さ mm
⊙ タイルカーペット	厚さ 6.5 mm 大きさ 500 × 500

製造所

9. 断熱・防露

※ JIS A9511（ポリスチレンフォーム保温材） 厚さ 50mm (19.9.1)
・ JIS A9514（硬質ウレタンフォーム保温材） 厚さ mm
⊙ グラスウールマット厚100

20 ユニット及び

1. 階段滑り止め

材種 ステンレスゴムタイヤ付 (20.2.6)
幅 35mm
製造所

2. 床目地棒

(20.2.7)

3. フリーアクセスフロア

製造所 (20.2.2)

4. トイレブース

表面材:FRPエンボス板 芯材エンボス板 アルミエッジ 足金物型 厚30 (20.2.5)
製造所 バンボ-工業高等学校トイレブース同等品以上

5. ブラインド

製造所 (20.2.12)

6. アコーデオンドア

製造所

7. 鏡

寸法 大きさ 図示 厚さ (20.2.9)

その他の工事

8. カーテン

(20.2.14)

きれ地の品質など	ひだの種類	形式	引分け装置
	・A種 ・B種 ・C種	・片引き ・引分け	・あり ・なし
	・A種 ・B種 ・C種	・片引き ・引分け	・あり ・なし
	・A種 ・B種 ・C種	・片引き ・引分け	・あり ・なし

製造所

9. カーテンレール

材種 ・ ステンレス製 ※ アルミニウム製

10. カーテンボックス

製造所

11. 黒板及びホワイトボード

種別 スチール製 枠 アルミ製 木製 (20.2.8)
色彩
製造所

12. 点検口

施工箇所	材種	寸法	製造所
天井	※ アルミニウム	⊙ 450 × 450 4個所設置	ナカ工業（株） マンテン（株）
床	・アルミニウム ・ステンレス	・450 × 450 ・600 × 600	ナカ工業（株） マンテン（株）

⊙ 設置位置については係員の指示による

13. 音響マット

材種 マット部分 ・ステンレス製 ・アルミニウム製 ・塩化ビニール製
受枠 ・ステンレス製 ・アルミニウム製
製造所

14. 木製家具

製造所

15. 流し台等

⊙ 流し台 ⊙ コンロ台 ⊙ 吊戸棚 ・水切棚 ⊙ 換気フード
種別 ・優良住宅部品（公共住宅形）
・注文製作品（ステンレス製） 製造所
・製造所 クリナップ 品番クリンプレティ流し L=1200・ガス台L=600型同等品以上

16. 視覚障害者用誘導ブロック

材種 ・塩化ビニール系
・レジンコンクリート系 厚さ 30mm

17. 室名表示

・室名札（可倒式） (20.2.10)

18. コーナービード

材種 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 (23.2.12)

19. 消火器

⊙ ABC10型 設置受け台共 3台設置
設置場所については係員の指示による

21 排水工事

1. 排水工事

・鋳鉄製マンホールカバー (21.1.1)
形式 ・ 防水防臭形 ※ 専用ハンドル共
耐荷重 ・ 歩行用 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-14 ・ T-20
製造所
・グレーチング
材質 ・ 鋼製 ・ ステンレス製
耐荷重 ・ 歩行用 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-14 ・ T-20
製造所

22 舗装工事

1. 路床

しゃ断層 ※ 川砂、海砂又は良質な山砂 (22.2.1)
路床土の支持力比（CBR）試験 ・ 行う ※ 行わない (22.2.3)
路床締固め度の試験 ・ 行う ※ 行わない
路盤材料 ※ クラッシャランのC-40 又はクラッシャランスラグのCS-40 (22.3.3)
路盤の締固め度試験 ・ 行う ※ 行わない (22.3.5)
カラー舗装の種類 ※ 顔料を使用した加熱アスファルト混合物 (22.4.2)
加熱アスファルト混合物の種類 (22.4.4)（表 22.4.6）
検査 ・ 行う ※ 行わない (22.4.6)
設計基準強度 ・ 一般部 24 （N/mm²） (22.5.3) (22.5.4)
・ 歩道部 18 （N/mm²）
溶接金網 鉄線径 6mm 網目 150mm
注入目地材料 ※ 加熱施工式の低弾性タイプ ・ 加熱施工式の高弾性タイプ
検査 ・ 行う ・ 行わない (22.5.6)
コンクリート平板の寸法 ※ W 300 (22.5.3)
クッション材 ※ 砂 ・ 空練りモルタル
インターロッキングブロックの種類
クッション材 ※ 砂 ・ 空練りモルタル
製造所
縁石の種類 (22.8.2)
クッション材 ・ 砂 ※ 空練りモルタル (22.8.3)

2. 路盤

3. アスファルト舗装

4. コンクリート舗装

5. ブロック系舗装

6. 街きょ、縁石及び側溝

・U形側溝 寸法 (22.9.1)
・縁石 寸法

23 植栽工事

1. 枯損樹木芝等の植替え

※ 引渡しの日から1年 (23.3.6)

2. 支柱丸太及び添木丸太

※ 防腐剤塗り ・ 焼き丸太 (23.3.3)

3. 芝

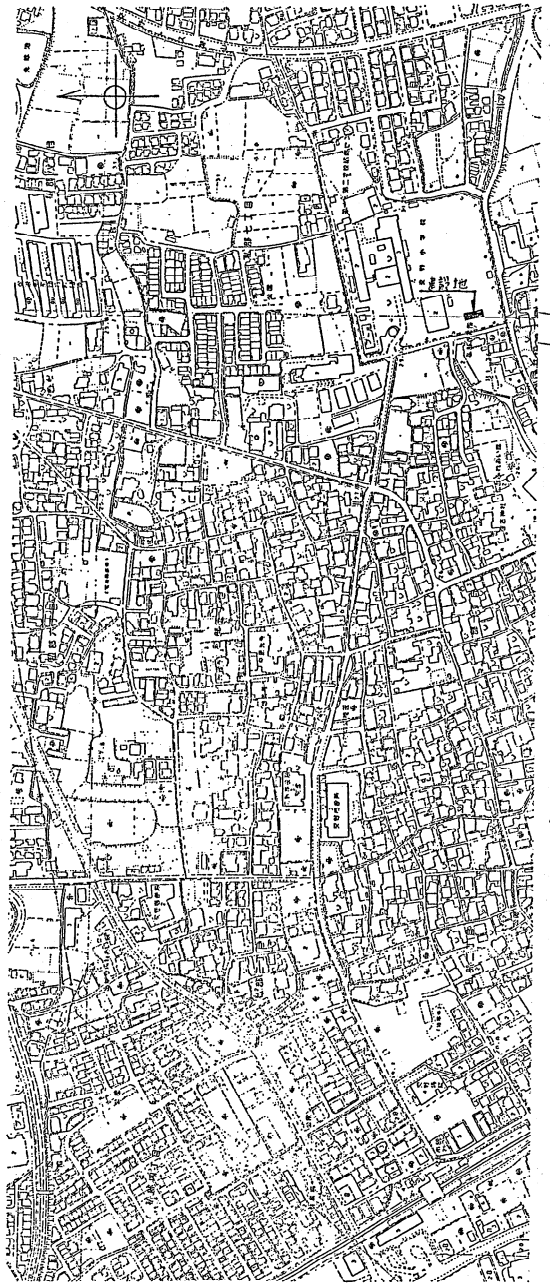
種別 ※ こうらい芝 ・ 野芝の類 (23.4.1)

設計 | 設計年月日 | 設計番号 | 検図

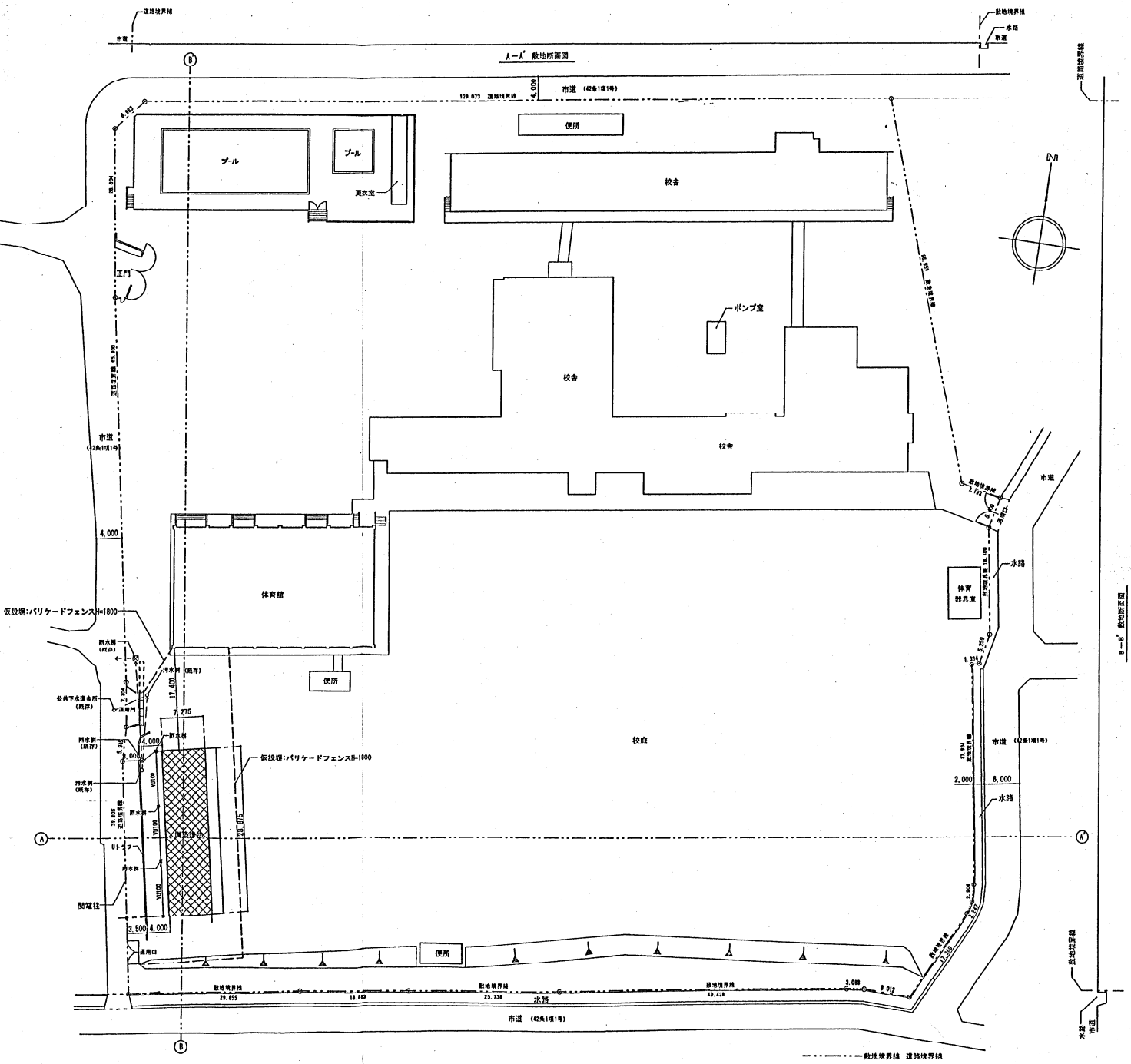
工事名称 交野児童会施設建設工事

図面名称 特記仕様書 3

図面番号 A-4



付近見取り図



設計	設計年月日	山倉建築計画事務所 1級建築士登録第103630号 山倉完之 TEL－072－888－8408 FAX－072－888－3483	工事名称	交野児童会施設建設工事	図面番号 A-5
検図	設計番号		図面名称	配置図	縮尺 1：500

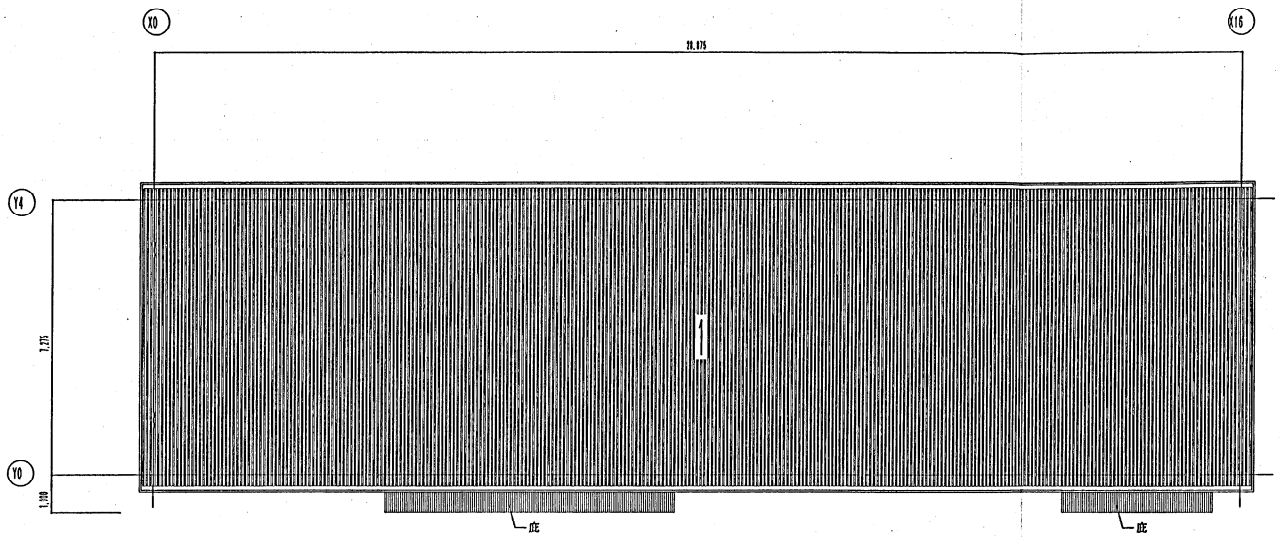
外部仕上表

屋根	長尺カラー鉄板　t＝0.5　折版葺　H=88	庇	軽量鉄骨下地　ポリカーボネイト波板貼
軒裏	折版裏張し	テラス	コンクリート直押さえ
外壁	カラー鋼板　t＝0.3	プロパン庫	塩ビ鋼板製LPガス容器収納庫
基礎	鉄筋コンクリート布基礎		

室名	床	巾木	内壁	間仕切壁	天井	天井高	備考
保育室	タイルカーペット敷き 下地：ラワンベニヤ　t=4	塩化ビニール製	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼	化粧石膏ボード t=9.5	2.700	掲示板
事務室	下地：ラワンベニヤ　t=4 長尺塩ビシート　t＝2	塩化ビニール製	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼 流し台廻り100角タイル貼	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼	化粧石膏ボード t=9.5	2.700	流し台　吊戸棚
廊　下	長尺塩ビシート　t＝2 下地：ラワンベニヤ　t=4	塩化ビニール製	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼	化粧石膏ボード t=9.5	2.700	
物置	長尺塩ビシート　t＝2 下地：ラワンベニヤ　t=4	塩化ビニール製	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼	化粧石膏ボード t=9.5	2.700	
男子便所 女子便所	長尺塩ビシート　t＝2 下地：ラワンベニヤ　t=4 男子便所一部尿だれタイル貼	塩化ビニール製	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼 腰壁一部100角タイル貼	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼	化粧石膏ボード t=9.5	2.300	トイレブース　鏡　タオル掛け 棚板
玄　関	土間コンクリート金コテ押え	塩化ビニール製 木製	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼	化粧石膏ボード t=9.5	2.300	

※　建築材料はすべてホルムアルデヒド発散建築材料第三種、又は規制対象外製品とする。
（床材）（壁・天井材）

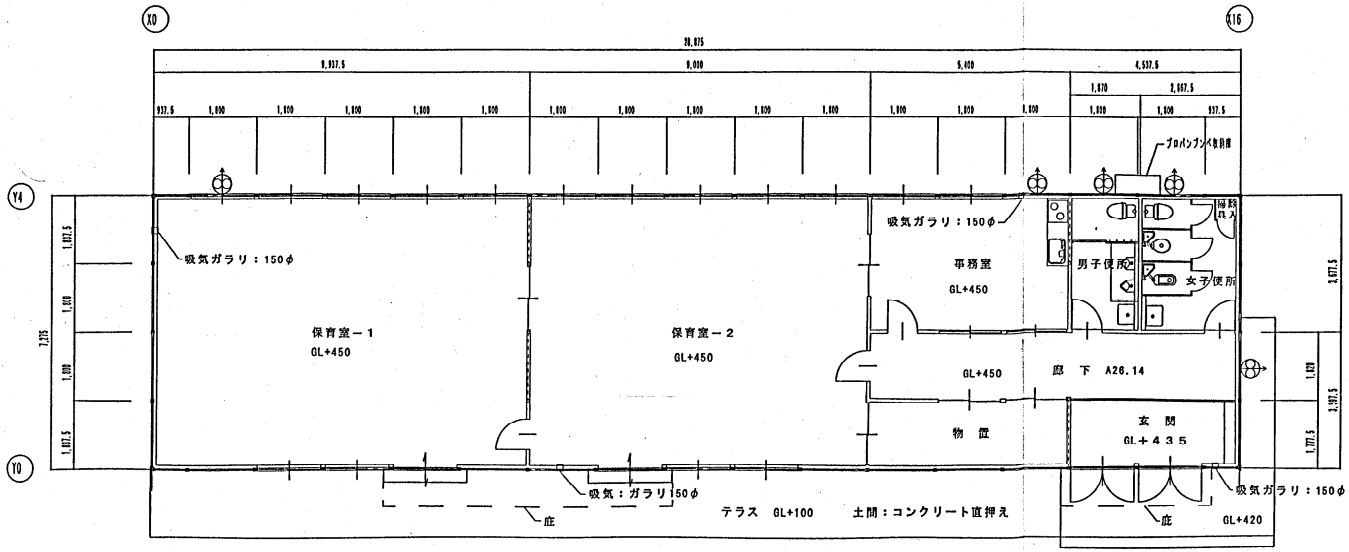
設計	設計年月日	工事名称　交野児童会館設建設工事	図面番号　A-6
検図	設計番号	図面名称　仕上げ表　縮尺　1：100	



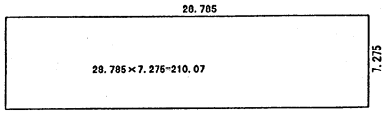
屋根伏図　S=1/100

建築概要

建設場所	交野市私部１丁目５４－１　（交野小学校）
敷地面積	21,322.00m2
用途地域	市街化区域
	第１種中高層住宅専用地域
	建蔽率　60%　　容積率　200%　　第２種高度地区
防火指定	防火指定　なし　法22条区域
構造規模	構造　軽量鉄骨造（プレハブ構造）
	階数　１階建
	床面積　210.07m2
	建築面積　210.07m2



1階平面図　S=1/100



床面積算定　S=1:300

室　名	単位：m²
A	床面積
L	有効採光面積
V	有効換気面積
S	有効排煙面積

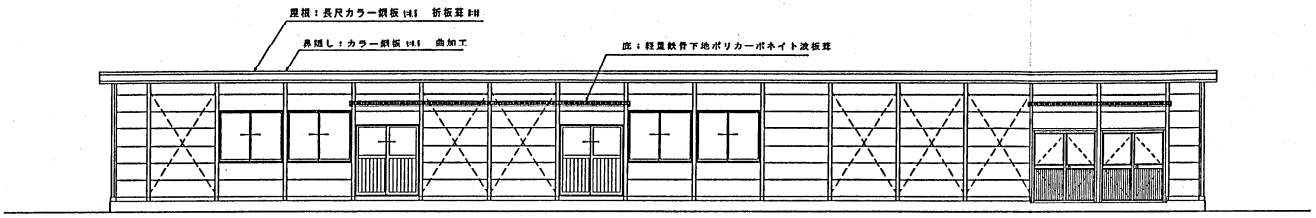
保育室－１	
A	77.50
L	16.21
V	7.40
S	1.72

保育室－２	
A	65.40
L	15.21
V	7.40
S	1.72

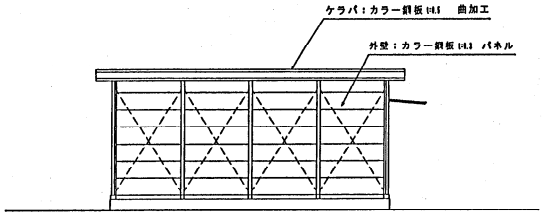
事務室	
A	18.84
L	4.34
V	2.17
S	0.40

設計	設計年月日	凡　例	工事名称　交野児童会施設建設工事	図面番号 A-7
検図	設計番号	換気扇200φA　風量：400m3／h　以上　スイッチ部分：24h連続換気明示	図面名称　平面図	縮尺　1：100

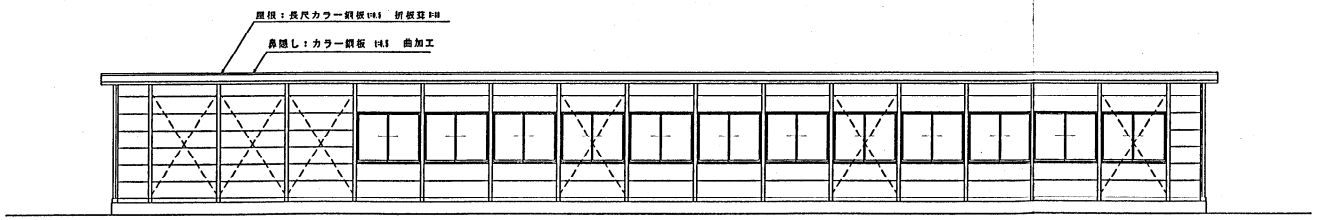
事務室内装　壁　化粧PB厚9.5　準不燃QM-9821
天井　化粧PB厚9.5　準不燃QM-9821
事務室換気計算3口コンロ8.250KCL　V=40KQ=40*0.00108*8.250=356.4mM3/H　換気扇200φ400M3/H ＞ 356.4M3/H



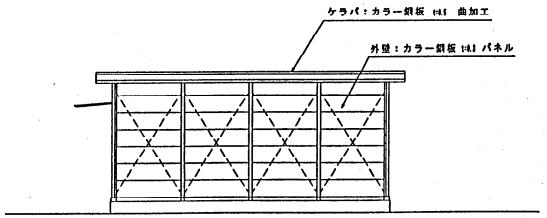
Y0 通側　立面図　S=1/100



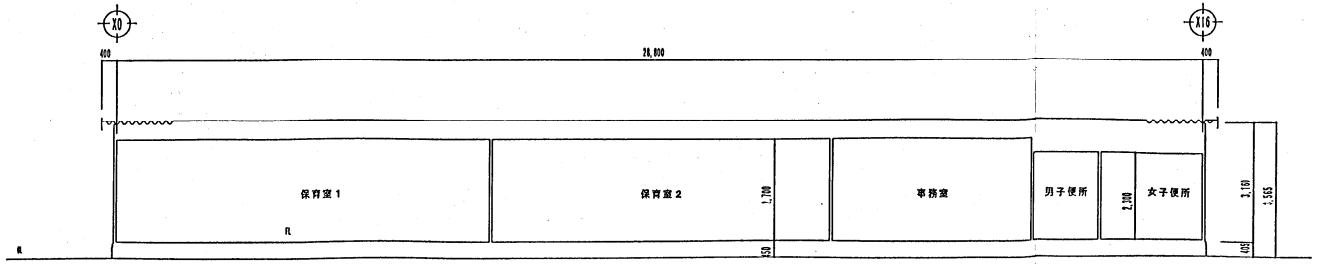
X0 通側　立面図　S=1/100



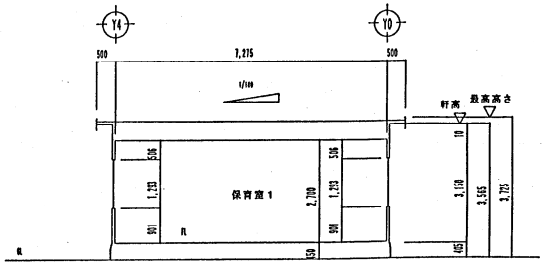
Y4 通側　立面図　S=1/100



X16 通側　立面図　S=1/100

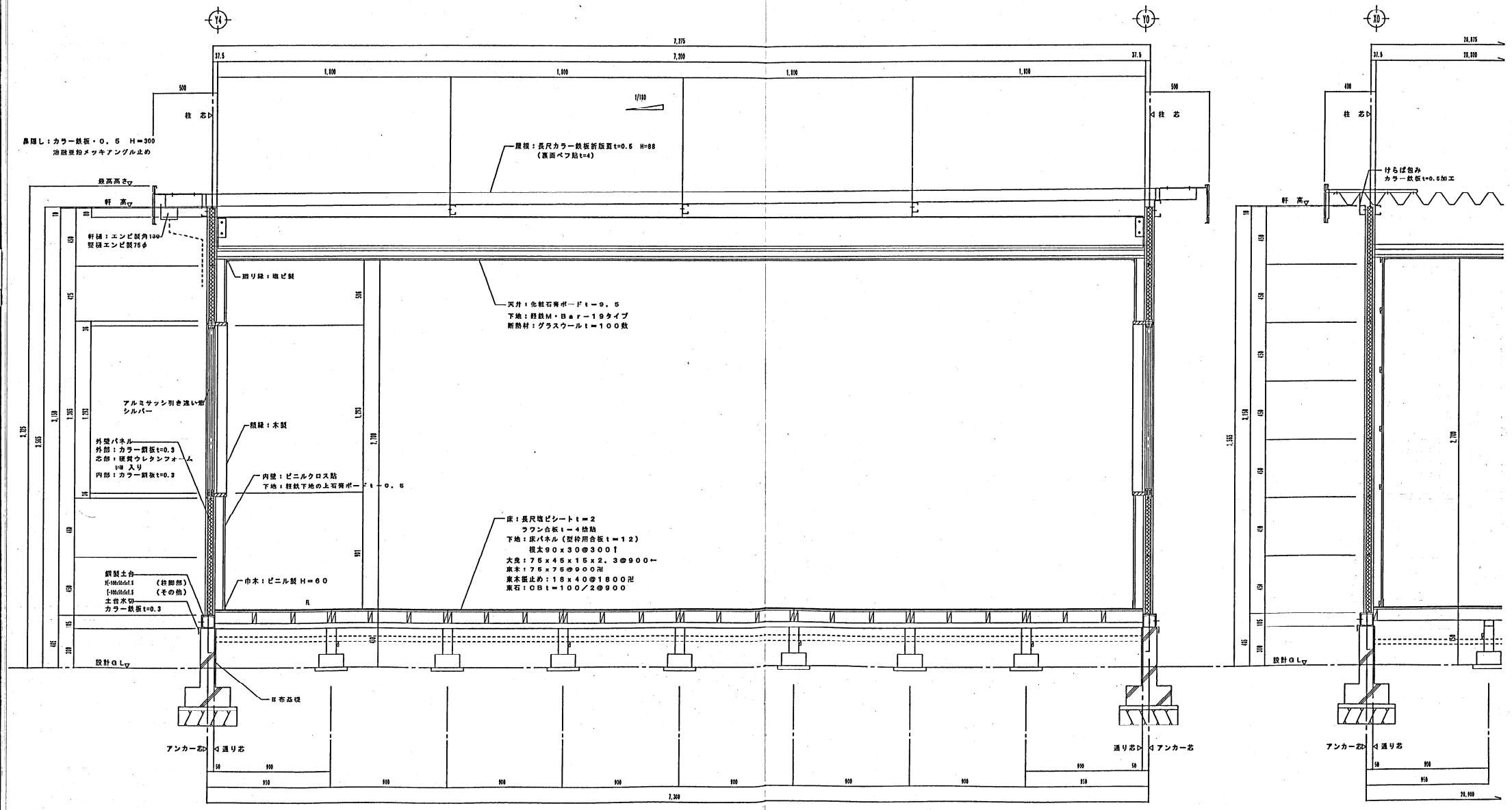


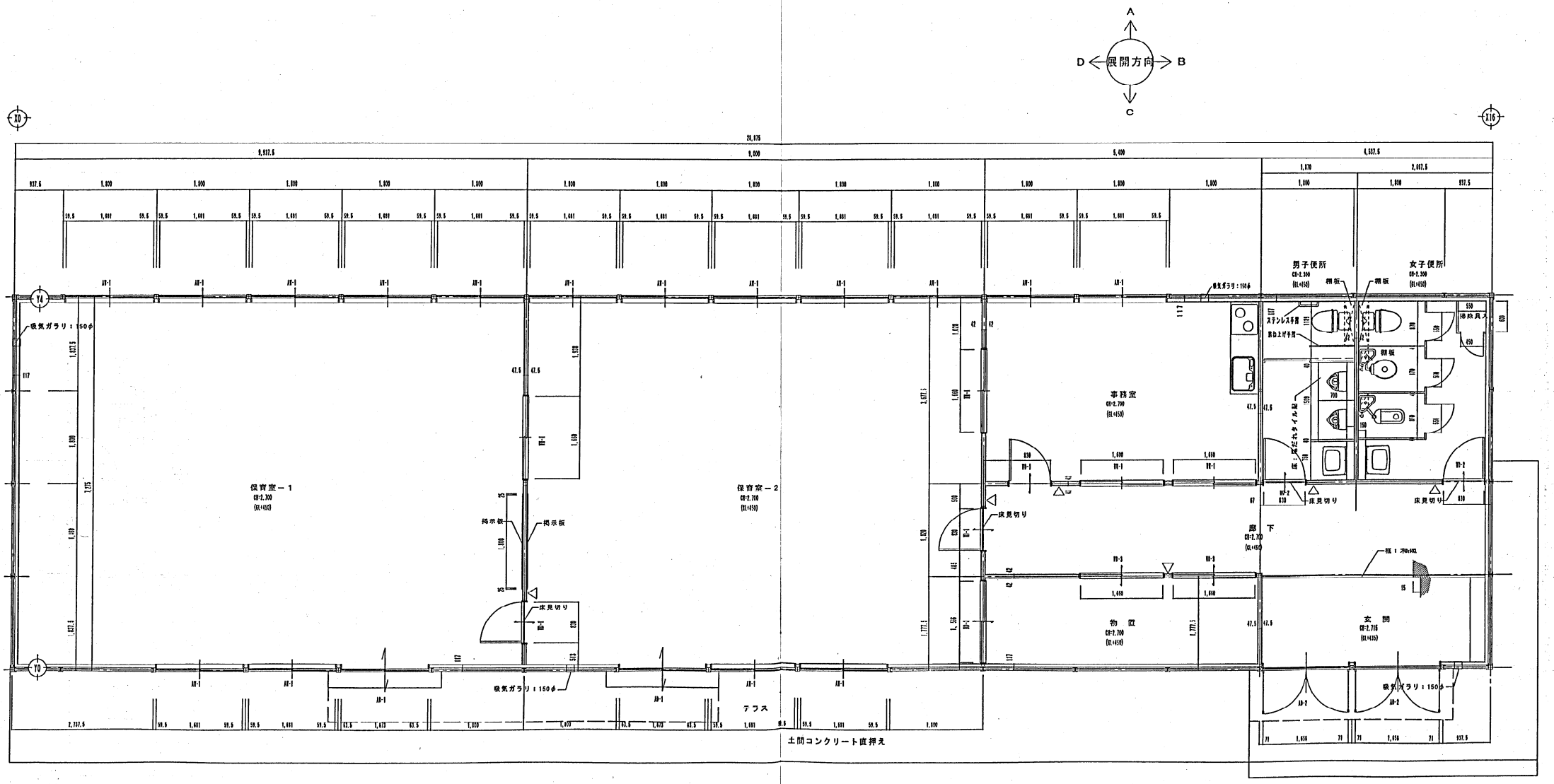
桁方向　断面図　S=1/100



妻方向　断面図　S=1/100

設計	設計年月日		工事名称　交野児童会施設建設工事	図面番号　A-0
検図	設計番号		図面名称　立面図　断面図　縮尺　1：100	

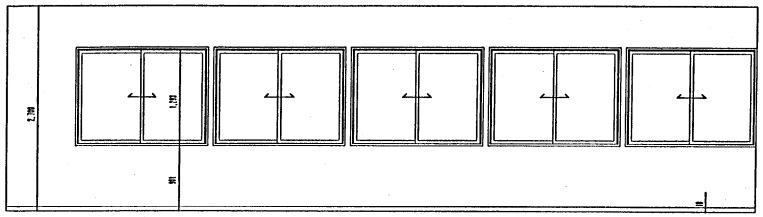

Y4
Y0
X0
7,275
37.5
7,200
37.5
1,800
1,800
1,800
1,800
500
500
400
柱 芯
柱 芯
柱 芯
1/100
鼻隠し：カラー鉄板・0．5 H＝300
溶融亜鉛メッキアングル止め
最高高さ
軒 高
軒樋：エンビ製角140
竪樋エンビ製75φ
屋根：長尺カラー鉄板折版葺t=0.5 H=88
（裏面ペフ貼t=4）
けらば包み
カラー鉄板t=0.5加工
廻り縁：塩ビ製
天井：化粧石膏ボードt＝9．5
下地：軽鉄M・Bar－19タイプ
断熱材：グラスウールt＝100敷
アルミサッシ引き違い窓
シルバー
額縁：木製
外壁パネル
外部：カラー鉄板t=0.3
芯部：硬質ウレタンフォーム
t48 入り
内部：カラー鉄板t=0.3
内壁：ビニルクロス貼
下地：軽鉄下地の上石膏ボードt－9．5
床：長尺塩ビシートt＝2
ラワン合板t－4捨貼
下地：床パネル（型枠用合板t＝12）
根太90x30@300↑
大引：75x45x15x2．3@900←
束木：75x75@900卍
束木振止め：18x40@1800卍
束石：CBt＝100／2@900
鋼製土台
H-100x50x6x8 （柱脚部）
H-100x50x6x8 （その他）
土台水切
カラー鉄板t=0.3
巾木：ビニル製 H＝60
FL
設計GL
基礎
アンカー芯
通り芯
通り芯
アンカー芯
アンカー芯
通り芯
2,700
2,700
2,700



平面詳細図 S=1/50

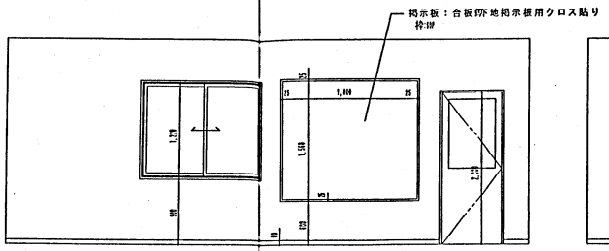
凡例 △ 印＝室名札：アクリル製彫込み文字

設計	設計年月日		工事名称 交野児童会施設建設工事	図面番号 A-10
検図	設計番号		図面名称 平面詳細図	縮尺 1：50

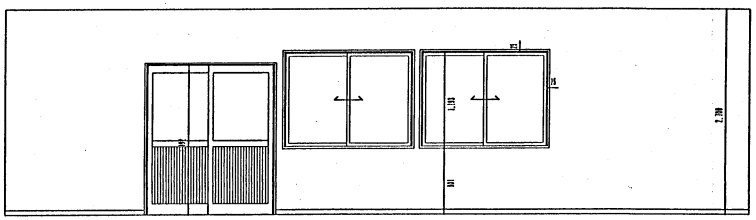


保育室 -1 展開図 S=1:50

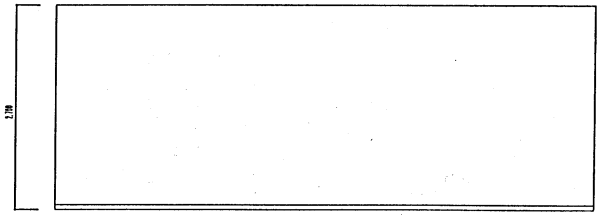
A面



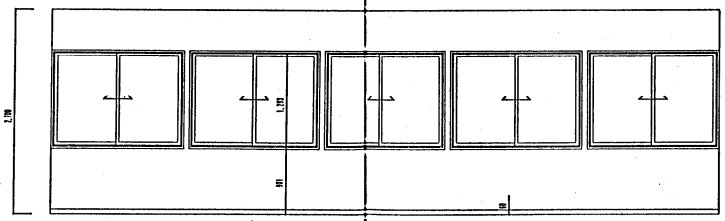
B面



C面

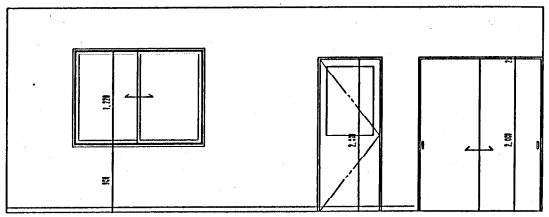


D面

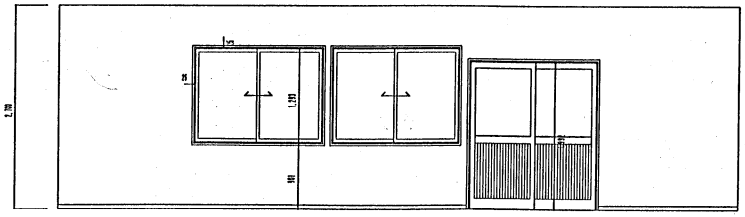


保育室 -2 展開図 S=1:50

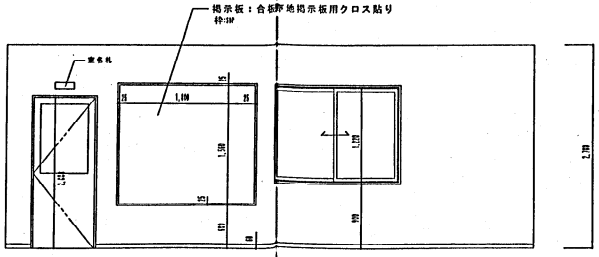
A面



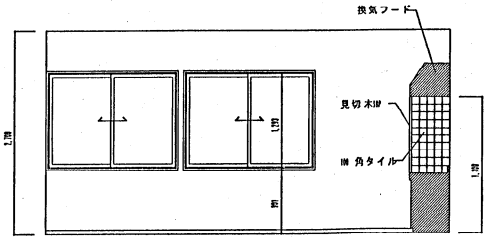
B面



C面

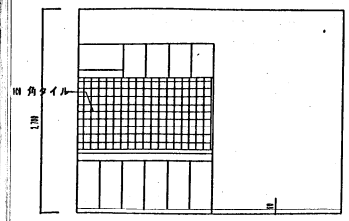


D面

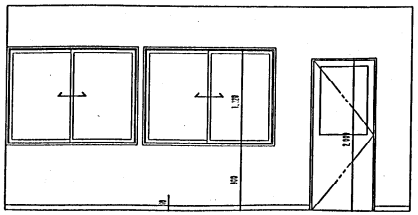


事務室 展開図 S--1:50

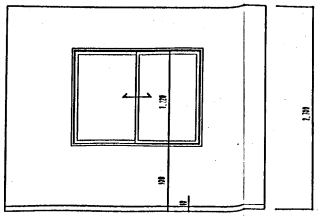
A面



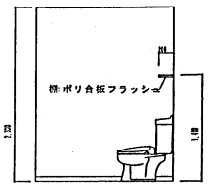
B面



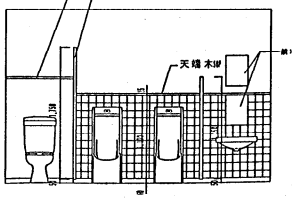
C面



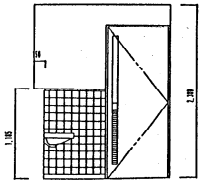
D面



A面



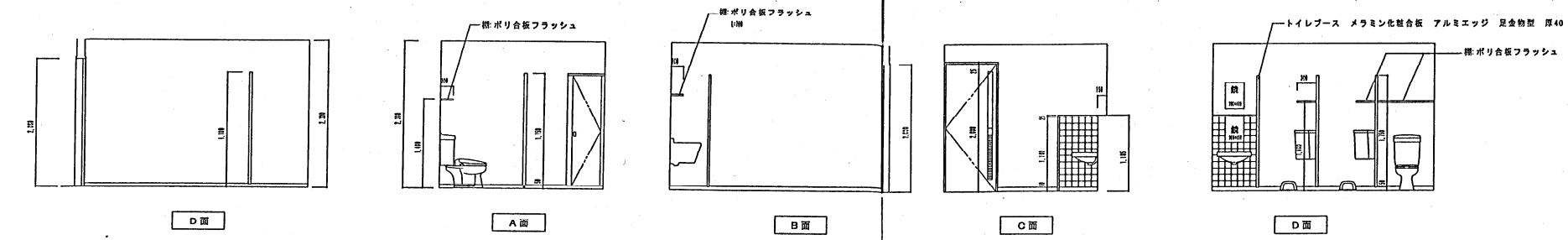
B面



C面

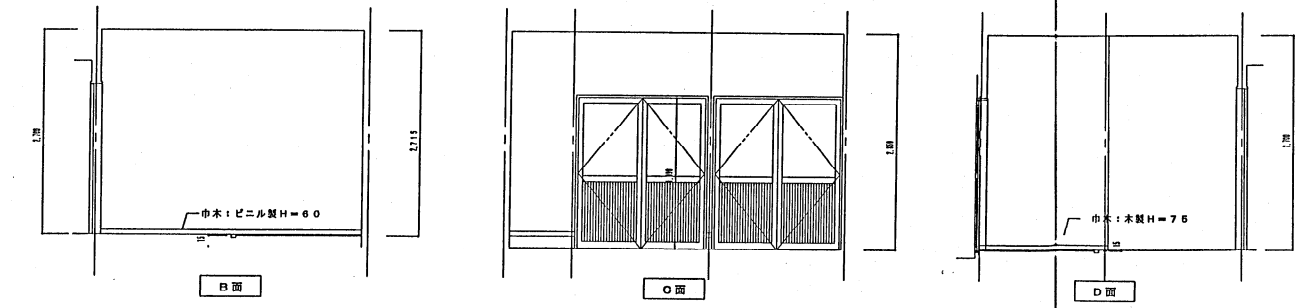
男子便所 展開図 S=1:50

設計	設計年月日	工事名称 交野児童会施設建設工事		図面番号 A-11
検図	設計番号	図面名称 展開図－1	縮尺 1:50	

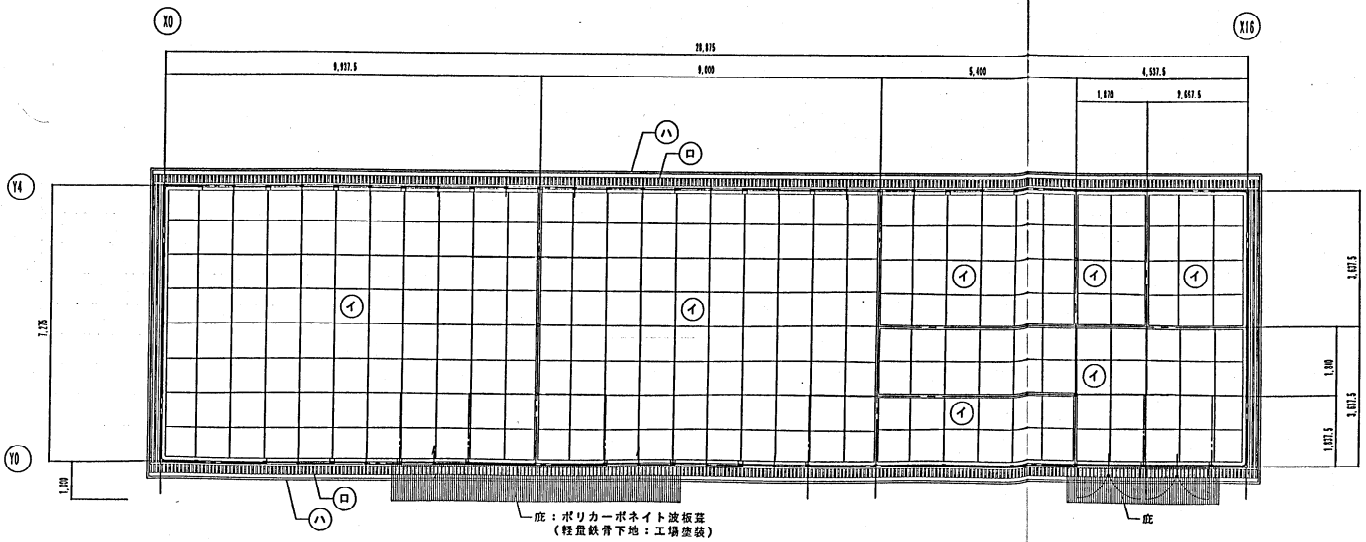


男子便所 展開図 S=1:50

女子便所 展開図 S=1:50



玄 関 展開図 S=1:50



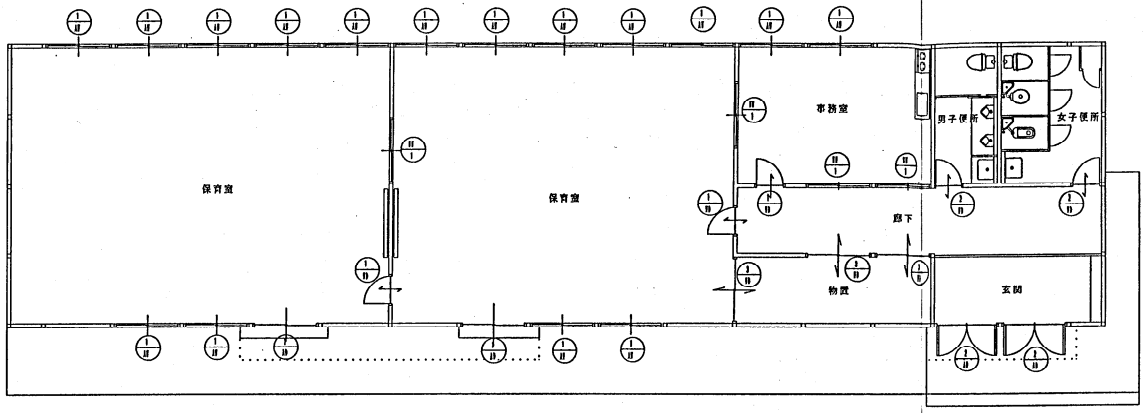
天井伏図 S=1/100

凡 例

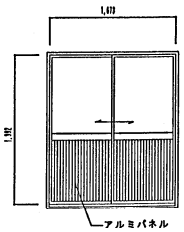
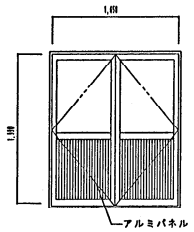
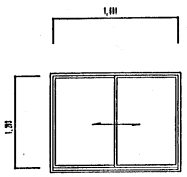
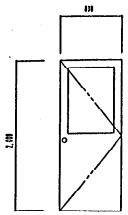
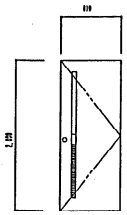
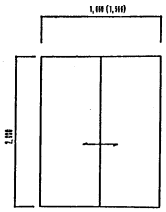
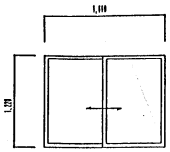
記 号	材 質 仕 上	廻り縁
イ	化粧石膏ボード 内.5(910×910)	塩ビ製
ロ	長尺カラー鉄板折版裏面あらわし	鋼製軒桁
ハ	鼻隠しカラー鉄板.5 H=300	—
⊠	アルミ製天井点検口450角	—

※天井点検口=4ヶ所(位置は打合せによる)

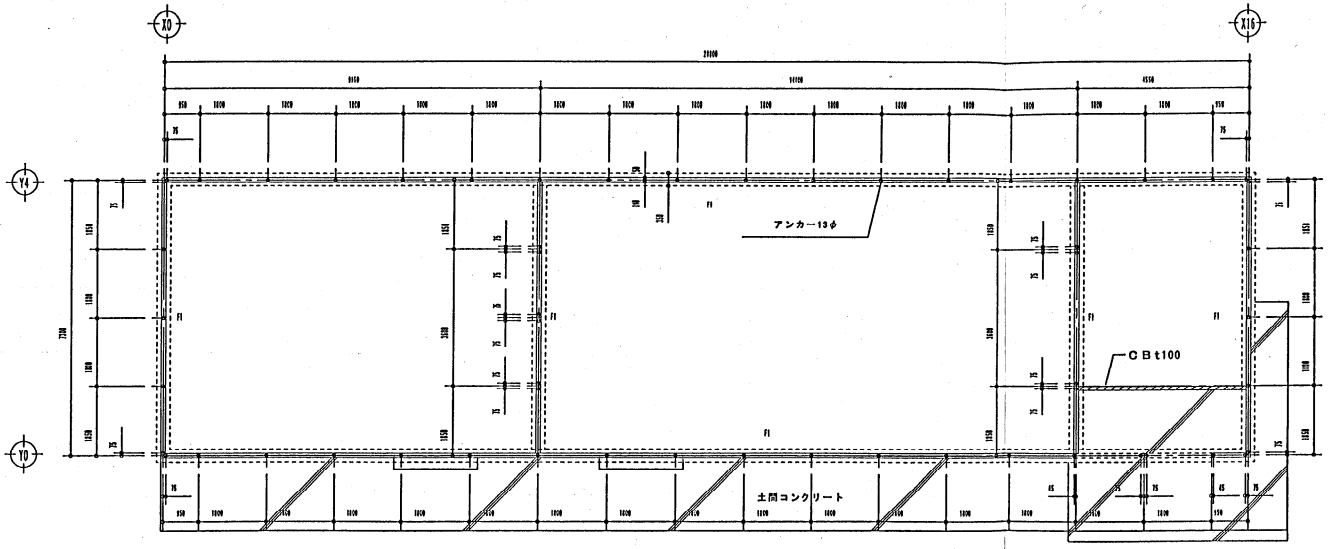
設計	設計年月日	工事名称 交野児童会施設建設工事		図面番号 A-12
検図	設計番号	図面名称 展開図-2 天井伏図	縮尺 1:50 1:100	



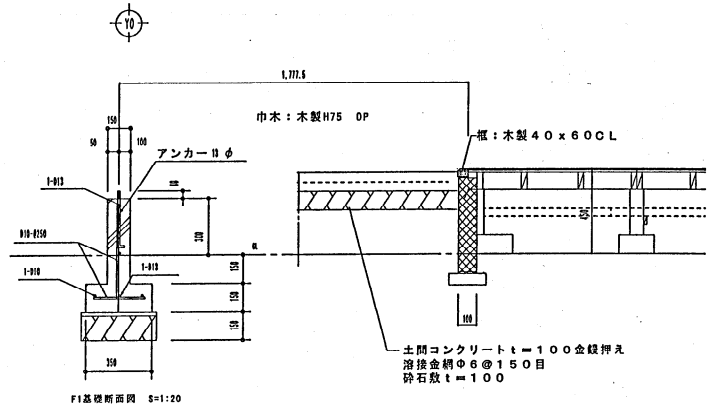
建具KEYPLAN=1:100

記号・数量	1/H ＊1	1/H ＊1			1/H ＊4	性能表		
形状						耐風圧強度（Pa） 引違い窓1200 引違い出入り口880 両開きドア800 機密性 A－3（8）等級 水密性 W－2（15）等級		
場所	保育室	玄関			保育室 事務室			
形式	アルミ引き違い窓	アルミ両開き窓			アルミ引き違い窓			
見込								
材質・仕上	標準アルマイト塗装	標準アルマイト塗装			標準アルマイト塗装			
硝子	学校用強化ガラス 透明厚4	学校用強化ガラス 透明厚4			学校用強化ガラス 透明厚4			
金物	引き手 戸車	点検ドアチェックフランス形			引き手 クレセント			
	シリンダネジ締錠（マスター対応）	握り玉シリンダー錠（マスター対応）						
備考	網戸				網戸			
記号・数量	1/H ＊1	1/H ＊1	1/H ＊1		H/1 ＊4			
形状								
場所	保育室 事務室	便所	物置		保育室 事務室			
形式	木製片開き扉	木製片開き扉	木製引き違いフラッシュ扉		木製引き違い窓			
見込								
材質・仕上	ポリエステル合板フラッシュ	ポリエステル合板フラッシュ	ポリエステル合板フラッシュ		EP塗装			
硝子	学校用強化ガラス 透明厚4	型板厚4			学校用強化ガラス 透明厚4			
金物	丸勝 レバーハンドル両面シリンダー錠	丸勝 レバーハンドル空錠	引き手 戸車 シリンダネジ締り錠		引き手 クレセント			
	戸当り	戸当り						
備考		給気ガラリ						

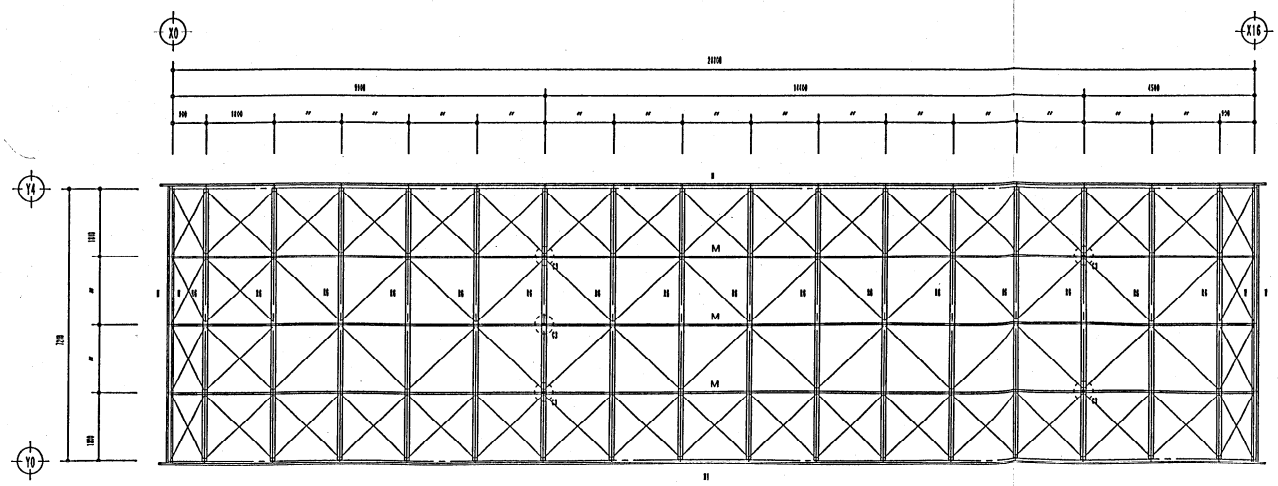
設計	設計年月日	工事名称 交野児童会施設建設工事		図面番号 A-13
検図	設計番号	図面名称 建具リスト	縮尺 1:50	



基礎伏図 S=1:100



F1基礎断面図 S=1:20

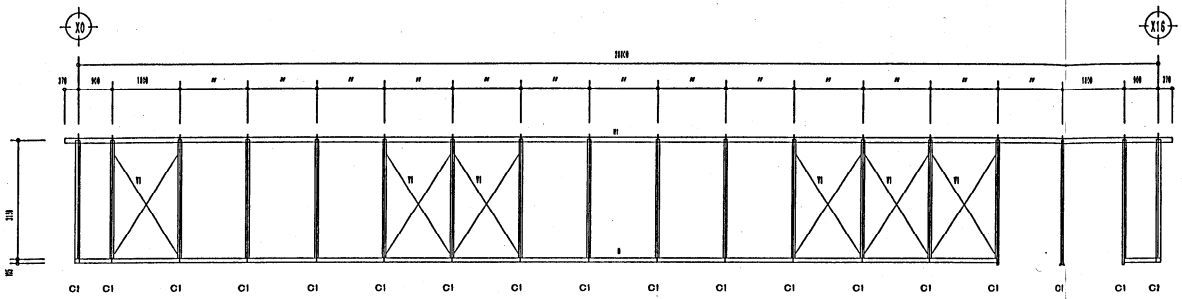


小屋伏図 S=1:100

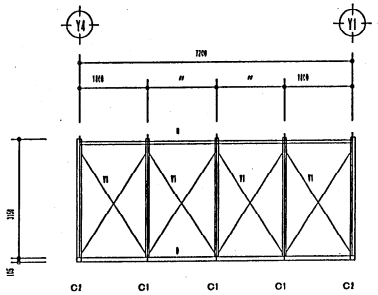
構造概要

設計地耐力	長期 30KN/m2
コンクリート	普通コンクリートfc18/Nmm2
鉄筋	SD295A
アンカーボルト	SS400 1-13φ @1800
鉄骨	SS400 SSC400
束石	コンクリートブロック1/2割 @910縦横
土間コンクリート厚100 砕石厚100 溶接金網φ6@150	

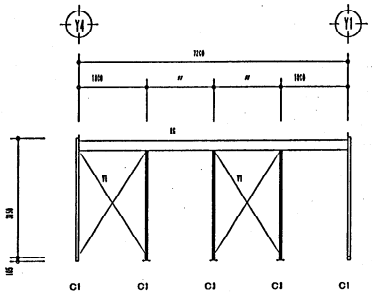
設計	設計年月日	工事名称 交野児童会館設建設工事	図面番号 S-1
検図	設計番号	図面名称 基礎伏図 小屋伏図	縮尺 1:100



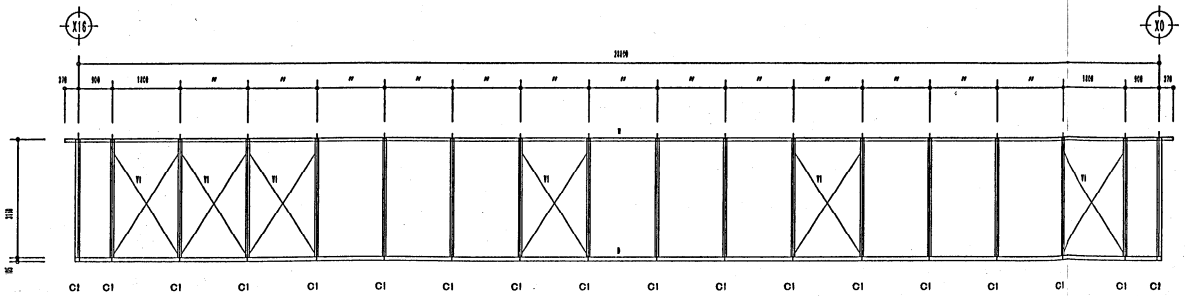
16 軸組図1:100



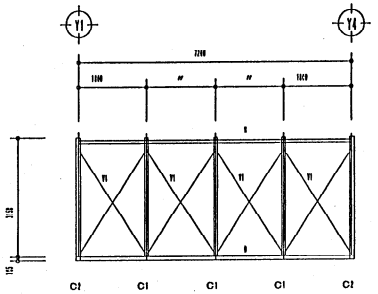
B 軸組図1:100



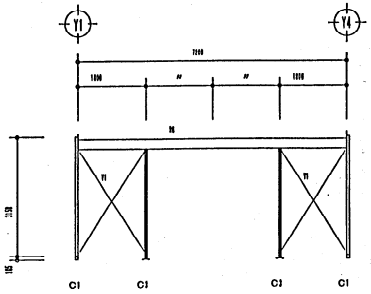
E5 軸組図1:100



N 軸組図1:100



Y4 軸組図1:100

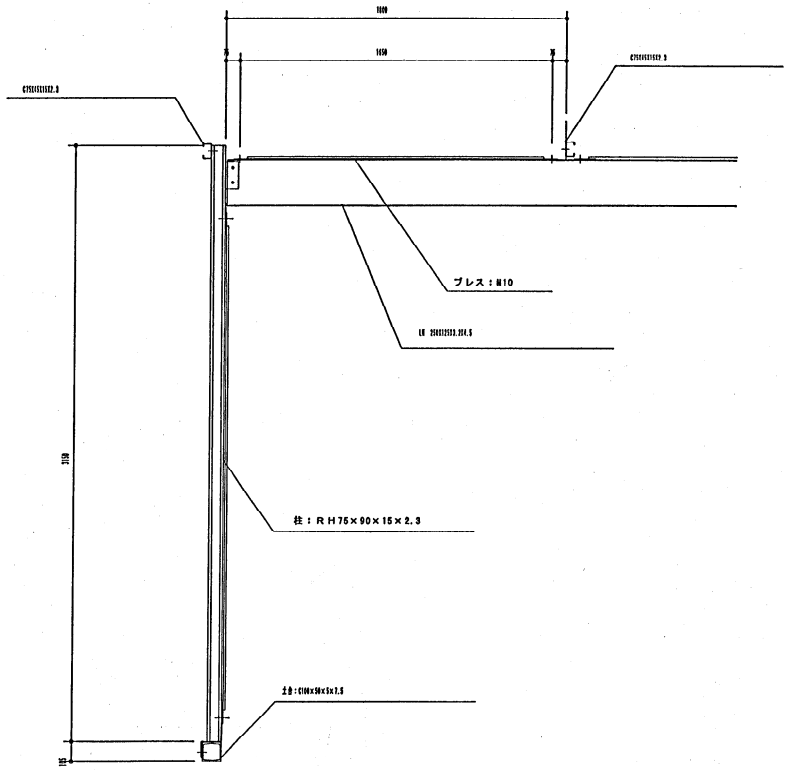


Y10 軸組図1:100

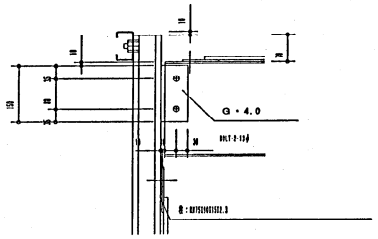
部材リスト

G1	G2	G3	B	N	B1	B2	小屋ブレス	Y1-Y7 壁ブレス
							○	○
[illegible]	[illegible]	□[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	丸鋼M10	丸鋼M12
	□[illegible] X[illegible]							

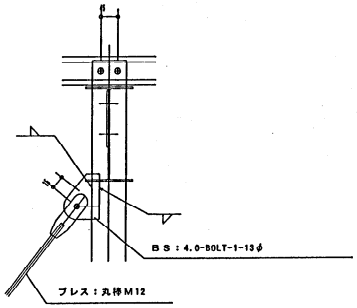
設計	設計年月日	工事名称 交野児童会旅設建設工事		図面番号 S-2
検図	設計番号	図面名称 軸組図	縮尺 1:100	



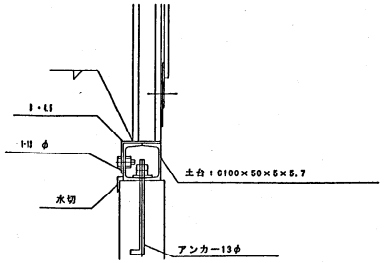
詳細図　S=1:20

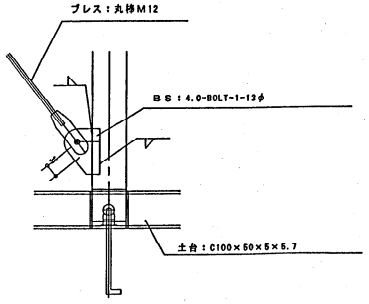


断面図



桁側柱頭部分詳細図　S=1:10





桁妻側土台部分詳細図　S=1:10

設計	設計年月日		工事名称 交野児童会施設建設工事	図面番号 S-3
検図	設計番号		図面名称 詳細図	縮尺 1:20 1:10

電気設備・特記仕様書

1.	工事名称	交野児童会施設　建設工事の内　電気設備工事
2.	工事場所	大阪府交野市
3.	工事期間	自：　年　月　日　至：　年　月　日
4.	建築概要	プレハブ 平屋建　（建築面積：　m²，延床面積：　）m²
5.	工事種目	○ 引込受変電設備工事　○ 幹線動力設備工事　○ 電灯コンセント設備工事
		○ 電話空配管設備工事　○ 放送設備工事　○ インターホン設備工事
		○ テレビ共聴設備工事　○ 警報設備工事　○ 防火扉制御設備工事
		○ 避雷針設備工事　○ 盤水器集中検針設備工事　○ 機械警備設備工事
		○ 監視カメラ設備工事
6.	一般事項	1) 設計図書　本工事は、図面 並に 現場説明事項に依る他、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「電気設備工事共通仕様書」、「電気設備工事標準図」、経産省電気設備技術基準「内線規定」消防関係諸法規に基き、工事請負契約・約款を準拠し、入念に施工するものとする。設計図書に差異が生じた場合、係員の指示に依る他、優先順位を下記の通りとする。
		(1) 現説事項　(2) 特記仕様書　(3) 設計図書　(4) 共通仕様書
		2) 現場監理　関係法令に従い、遺漏なく行う。現場担当の主任技術者選任届は、係員と打合せの上、決定する他、主任技術者は、経歴書を提出し承認を得ること。
		3) 施工図 並 諸試験　施工図は、工程に基き遅滞なく作製し、係員の承認を受ける。又、現寸図は全て作製するものとする。使用機器、現地工作等の試験及び工事は係員立合いで行い、その成績報告書を提出する。又、必要に応じて計算を依頼する場合もある。
		4) 軽微な変更　本工事に於いて、技術上 又 施工上、軽微な変更が生じた場合、係員と協議の上、決定施工するものとし、その費用は全て請負業者負担とする。
		5) 諸届　本工事に関連する諸官公庁 並に その必要な申請手続については、請負業者が代行し、施工等に支障をきたさないようにすること。尚、これに要する費用は、請負業者負担とする。
		6) 工事写真　係員の指示する箇所の施工方法を記録撮影し、説明書を添付し、カラー手札版にてアルバム（スクラップブック　A－4版）に貼付し、1部提出する。
		7) 完成図書　工事完成後、各工事毎に施工図、試験データ、各機器の仕様、性能データ、取扱説明書その他指示する図書を作製、製本（A－4版・文字・名称入り）の上、2部係員まで提出のこと。
7.	工事概要	○ 引込受変電設備工事　本工事は電力会社依り（○低圧　○高圧）、（○架空　○地中埋設）引込とし、（○引込開閉器盤　○屋内キュービクル　○屋内フレーム組立受変電設備）を経て、低圧配電盤迄の配管・配線工事一切の施工。
		○ 幹線動力設備工事　本工事は低圧盤2次側依り、動力盤・分電盤に至る配管・配線、又、動力盤以降、端末機器に至る配管・配線 並に 盤取付試運転調整迄の工事一切の施工。
		● 電灯コンセント設備工事　本工事は分電盤依り、各照明器具・配線器具に至る配管・配線 並に 器具取付、結線点灯試運転迄の工事一切の施工。
		○ 電話空配管設備工事　本工事は電々柱（電力柱兼用）依り、（○架空　○地中埋設）引込とし、（○保安器盤　○端子盤）を経て、各端子盤に至る空配管工事一切の施工。尚、管路内には呼鉄線（ビニール被覆鉄線　1.2㎜以上）挿入のこと。
		○ 放送設備工事　本工事はアンプ（○一般放送型　○非常放送型　○非常放送組込型）　W 依り、各スピーカー迄の配線・配管工事、機器の取付、試験調整迄の工事一切の施工。
		○ インターホン設備工事　本工事は　局（○電気錠　○親子式　○複合式　○ドアホン）インターホンを図示の位置に設置するもので、配管・配線、機器取付、調整迄の工事一切の施工。
		○ テレビ共聴設備工事　本工事は、屋上に UHFx2、VHFx1 アンテナを設置し、ブースター、分岐、分配器を経て、各端子盤に至る配管・配線工事一切の施工。
		○ 警報設備工事　本工事は（○自動火災報知器　○ガス洩れ警報　○非常通報）設備工事を行うもので、受信機P型　級　窓の設置及び総合盤を経て、各端末機器迄の配管・配線、機器取付、調整迄の工事一切の施工。
		○ 防火扉制御設備工事　本工事は、感知器連動の防火扉（シャッター）の制御を行うもので、受信機（複合受信機）の設置 及び 各端末機器迄の配管・配線、機器取付、調整迄の工事一切の施工。
		○ 避雷針設備工事　本工事は建築基準法に準拠し、避雷針を設置するもので、機器の取付　及び 接続、配管配線を含む工事一切の施工。
		○ 盤水器集中検針設備工事　本工事は盤水器の集中検針を行うもので、メーター、検針盤は給水工事とするも、器具接続、配線・配管工事及び調整迄の工事一切の施工。
		○ 機械警備設備工事　機械警備用空配管工事一切の施工。但、機器の取付、結線工事は別途とし契約警備会社施工とする。
		○ 監視カメラ設備工事　機器の取付 及び 配線・配管工事一切の施工。
8.	特記事項	1) 電力・電話引込について、請負業者は、電力・電話会社と協議、打合せの上、引込位置・方法等を確認の上、係員の指示に従い、決定・施工のこと。
		2) テレビアンテナ位置は、電界強度・実測の上、係員の指示に従い、決定・施工のこと。又、テレビ受口（直列ユニット・混合器）は、U-V共用BL型とする。
		3) 本工事に使用する電線は、600Vビニール絶縁電線、又、電線管は（○金属管　○合成樹脂管）とし、露出配管は O.P 2 度塗り仕上げとする。
		4) 照明器具の内、蛍光灯 40W以上の器具はラピットスタート方式・高力率型とし、その他の器具については、グロースタート方式・低力率型とする。
		5) 照明器具は（○本工事　○支給品　○一部別途）とする。
		6) スイッチ・コンセントは、ハイ角連用型とし、プレート類は、（○ステンレス類　○新金属製　○樹脂製）とする。
9.	メーカーリスト	製品メーカー指定は、下記に依る。メーカー変更の場合、理由書 並に 製造会社経歴書、機能・性能等のデータを提出、係員の承認を得ること。

電線・ケーブル類	日立電線	古河電工	住友電気	藤倉電線	他同等品
電線管類 附属品	日本パイプ	松下電工	東芝ライテック	日東金属	〃
盤類	松下電工	内外電機	河村電機	日東工業	〃
照明器具	〃	東芝ライテック	三菱電機	コイズミ	〃
配線器具	〃	〃	神保電器		〃
放送機器	松下通信	日本ビクター	T O A		〃
インターホン	松下電工	東芝ライテック	三菱電機	アイホン	〃
テレビ共聴	八木アンテナ	DXアンテナ	マスプロ電工	松下電工	〃
警報機器	ホーチキ	他美防災	ニッタン	〃	〃
避雷機器	大阪避雷針	日本避雷針			他同等品
キュービクル	松下電器	内外電機	東芝ライテック		〃

工事区分

●印を採用

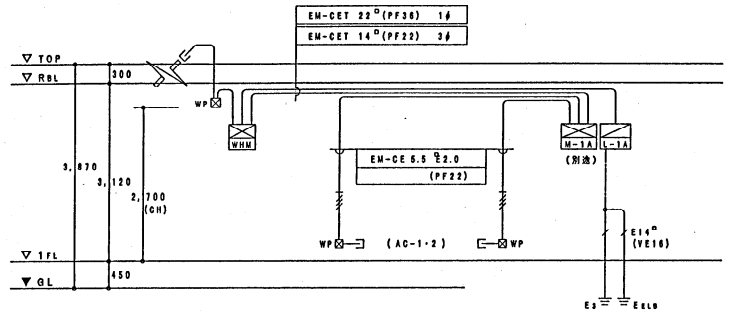
	建築	電気	衛生	空調	別途
キュービクル・トンラス用基礎	○	○	○	○	○
点検孔・ピット	○	○	○	○	○
鉄骨スリーブ	○	○	○	○	○
貫通部補強	○	○	○	○	○
照明器具化粧ボックス	○	○	○	○	○
全上用取付枠	○	○	○	○	○
天井穴開	○	○	○	○	○
機器類2次側配管・配線	○	○	○	○	○
空調器制御線	○	○	○	○	○
電極棒	○	○	○	○	○
換気扇	○	○	○	○	○

	建築	電気	衛生	空調	別途
盤水器集中検針盤	○	○	○	○	○
全上配管・配線	○	○	○	○	○
ガス洩れ警報器	○	○	○	○	○
全上配管・配線	○	○	○	○	○
電波障害対策費	○	○	○	○	○
引込負担金	○	○	○	○	○

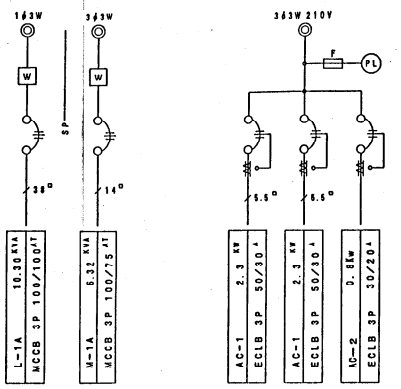
凡例

記号	名称	備考
	引込開閉器盤	鋼板製　露出型　封印ビス付
	動力盤	〃　〃　（別途・ﾎﾞｯｸｽ止め）
	分電盤	〃　〃
	警報盤	〃
	電極	保持器付
	照明器具 蛍光灯	1灯用　：カドニカ内蔵
	〃　〃	2灯用　：〃
	〃 直付灯	：〃
	〃 埋込灯	
	〃 シェルタリア	
	〃 ペンダント	
	〃 誘導灯	カドニカ内蔵
	引掛シーリング	
	誘導標識	
	埋込スイッチ	1P 10A 片切，3路，4路
	〃	〃　自動点滅器・パイロット付
	埋込コンセント	2P 15A 1ｹﾛ，2ｹﾛ
	〃	〃　アース端子付・防水型
	〃	〃　床付（アップ式）
	〃	2P 20A アース端子付
	分配器収容函	鋼板製　埋込型
	直列ユニット	：端末抵抗付
	電話端子盤	鋼板製　埋込型
	電話受口	：床付
	インターホン	壁掛式　親機・子機（カメラ付）
	チャイム	：押釦
	非常警報装置	押釦　表示灯　電鈴
	全上電源ボックス	鋼板製　露出型（カドニカ内蔵）
MTV	監視用 カラーモニターテレビ	
MS	マルチスイッチャー	
	コンビネーションカメラ	
	ボックス	プルボックス　アウトレットボックス
	電線路	立上り　立下り
	〃	天井内配管・配線
	〃	床内　〃
	〃	露出　〃
	〃	地中　〃
	〃	空配管（1.2㎜ 呼び鉄線入）

設計	設計年月日	工事名称：交野児童会館設建設工事	図面番号：E－1
検図	設計番号	図面名称：電気設備　特記仕様書	縮尺



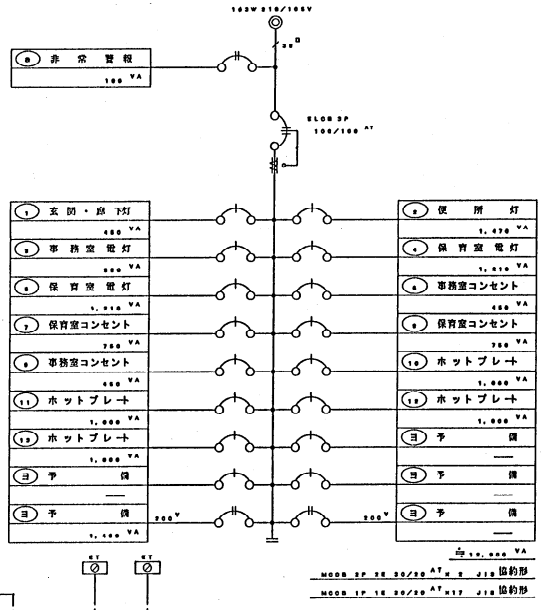
幹線動力設備　系統図



WHM　WP

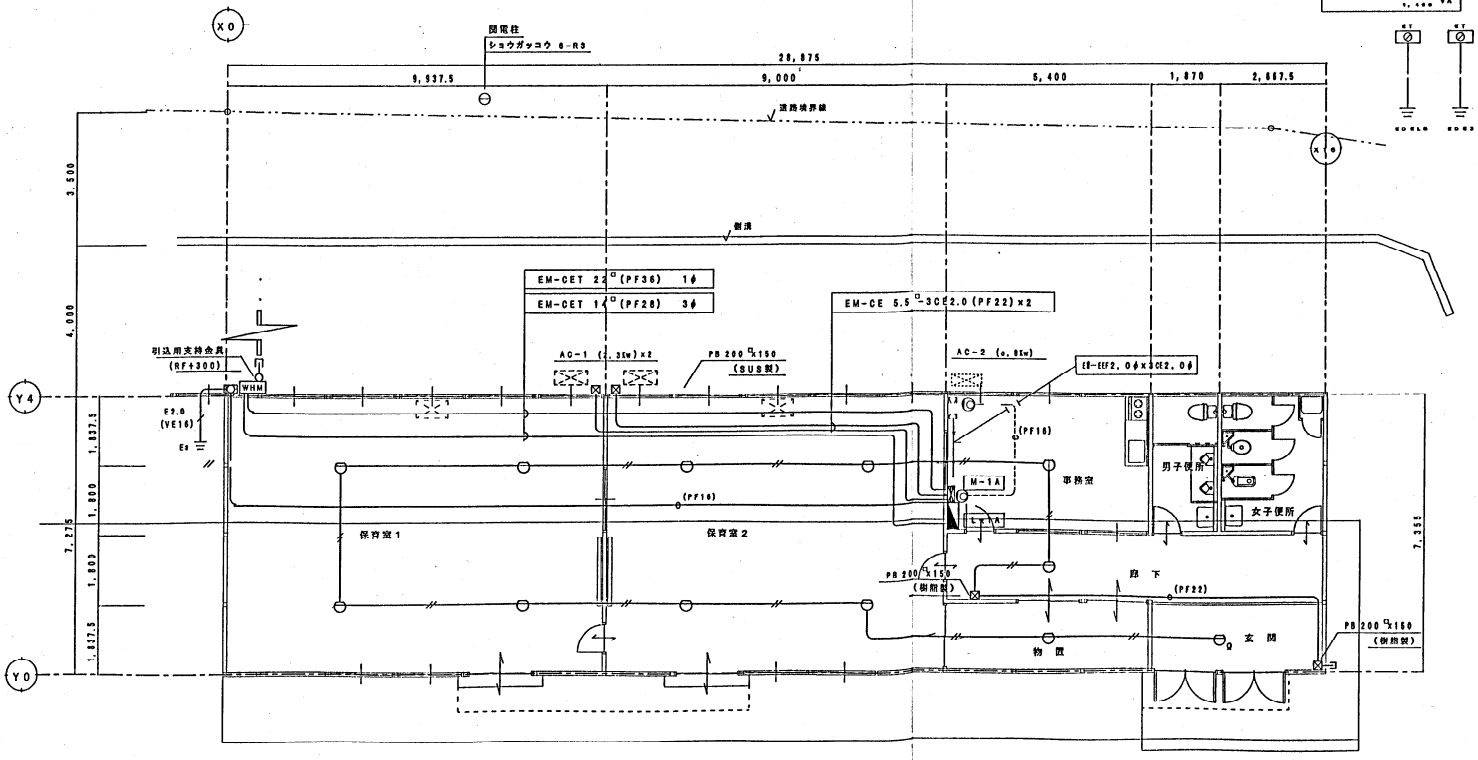
M－1A

(別途空調工事)



L－1A

参考寸法：600W×120D×1,100H



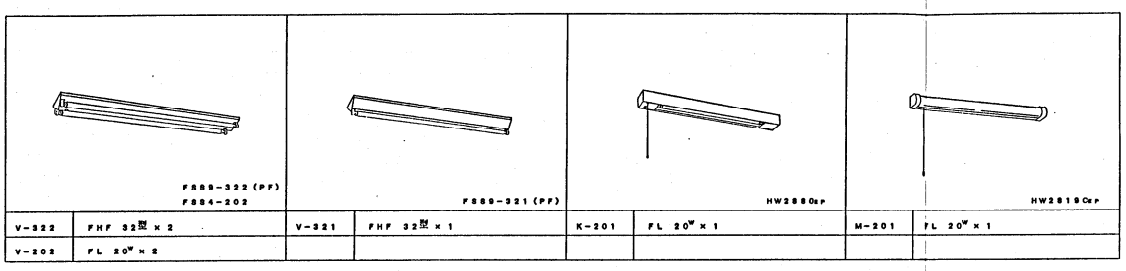
1階平面図　S=1:100

【注記】

・電力、電話引込金具は壁面柱鉄に固定
　(施工時、製作図作成のこと)
・動力盤 M－1A は別途空調工事とし、配線はボックス
　内止めとする

・自火報 P型1級設置は別途工事とするも、次期工事を
　考慮し、連絡空配管は施工
　又、感知器及び配線も次期工事施工とするも、天井内
　は EM-AE 1.2 ケーブルコロガシ配線とする
・プルボックス　屋外用　SUS製
　　屋内用　樹脂製

設計	設計年月日	工事名称	交野児童会館設建設工事	図面番号
検図	設計番号	図面名称	盤結線図，幹線動力・弱電設備 平面図	縮尺 1:100	E－2



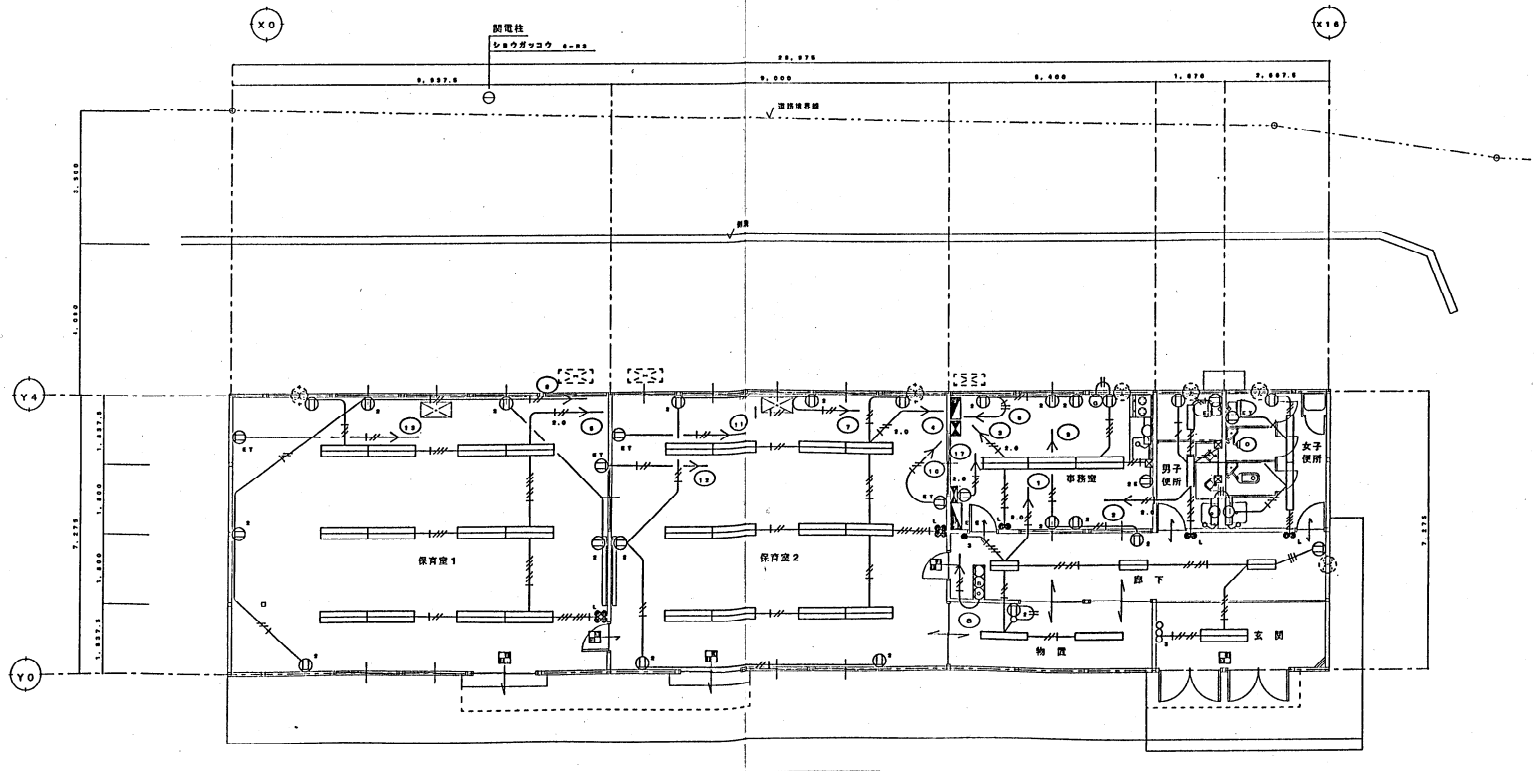
V-322	FHF 32型 × 2	V-321	FHF 32型 × 1	K-201	FL 20W × 1	M-201	FL 20W × 1
V-202	FL 20W × 2						

※ 特記なき配線・配管は下記に依る

2.0	EM-EEF 2.0-3C (1E)	(天井コロガシ)	管路内	(PF22)
	〃 1.6-3C (1E)	〃	〃	(PF22)
	〃 1.6-3C	〃	〃	(PF22)
	〃 1.6-2C×2 (1E)	〃	〃	(PF22)
	〃 1.6-2C+1.6-3C (1E)	〃	〃	(PF22)
	〃 1.6-3C×2 (1E)	〃	〃	(PF22)
2.0	EM-EEF 2.0-3C (1E)	(床下管内)	管路内	(PF22)

・壁内立上り・立下り及びコンセント回路は、管路（　管）保護のこと。

・スイッチ取付高さ		FL+1,300
・コンセント取付高さ	一　般	FL+　300
	流し台	FL+1,000
	便所用	FL+　500



事務室	
V-322	3
K-201	1

保育室（1）	
V-322	12

保育室（2）	
V-322	12

女子便所	
V-321	2
M-201	1

男子便所	
V-321	1
M-201	1

玄関・廊下	
V-322	1
V-202	3

物置	
V-321	2

1階平面図　S=1:100

設計	設計年月日	工事名称	交野児童会施設建設工事	図面番号
検図	設計番号	図面名称	電灯コンセント設備 平面図	縮尺 1:100

E-3

機械設備・特記仕様書

1.	工事名称	交野児童会施設　建設工事の内　機械設備工事
2.	工事場所	大阪府交野市
3.	工事期間	自：　年　月　日　至：　年　月　日
4.	建築概要	プレハブ平屋建　（建築面積：　m²・延床面積：　）m²
5.	工事種目	○給水設備工事　○給湯設備工事　○排水通気設備工事
		○衛生器具設備工事　○汚水処理設備工事　○消火設備工事
		○ガス設備工事　○冷暖房設備工事　○換気設備工事
		○排煙設備工事
6.	一般事項	1）設計図書　本工事は、図面並に現場説明事項に依る他、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築設備工事共通仕様書」、「機械設備工事標準図」、消防関係諸法規に及び、工事請負契約約款に準拠し、入念に施工するものとする。設計図書に差異が生じた場合、係員の指示に依る他、優先順位を下記の通りとする。
		（1）現説事項　（2）特記仕様書　（3）設計図書　（4）共通仕様書
		2）現場監理　関係法令に従い、遺漏なく行う。現場に常駐させる主任技術者の人員は係員と打合せの上決定する他、主任技術者は、経歴書を提出し承認を得ること。
		3）施工図並諸試験　施工図は、工程に遅き遺漏なく作製し、係員の承認を受ける。　又、現寸図は全て作製するものとする。　使用機器、現地工作等の試験及び工事は、係員立合いで行い、その成績報告書を提出する。又、必要に応じて計算を依頼する場合もある。
		4）軽微な変更　本工事に於いて、技術上 又 施工上軽微な変更が生じた場合、係員と協議の上、決定施工するものとし、その費用は全て請負業者負担とする。
		5）諸届　本工事に関連する諸官公庁 並に その必要な申請手続については、請負業者が代行し、施工等に支障をきたさないようにすること。尚、これに要する費用は、請負業者負担とする。
		6）工事写真　係員の指示する箇所の施工方法を記録・撮影し、説明書を添付し、カラー手札版にてアルバム（スクラップブック　A－4版）に貼付し、1部提出する。
		7）完成図書　工事完成後、各工事毎に施工図、試験データ、各機器の仕様、性能データ、取扱説明書その他指示する図書を作製、製本（A－4版・文字・名称入り）の上、2部係員まで提出のこと。
7.	工事概要	○給水設備工事　給水方式　○公共水道直圧給水　○受水槽及び高架水槽　○受水槽及び加圧給水
		受水器　1）主メーター　水道事業者依り　○借入　○購入
		2）子メーター　○借入　○購入
		負担金　○不要　○要（○本工事　○別途）
		○給湯設備工事　給湯方式　○局所式　○中央式　○局所中央併用式
		熱源　○都市ガス　○液化石油ガス　○電気　○灯油・重油
		貯湯槽　○クラッド鋼板製　○ステンレス鋼板製　○普通鋼板製
		○排水通気設備工事　排水方式　汚水と雑排水　屋内：○分流式　○合流式
		屋外：○分流式　○合流式
		放流先　1）汚水　○直放流下水管　○汚水処理槽
		2）雑排水　○直放流下水管　○汚水処理槽
		負担金　○不要　○要（○本工事　○別途）
		○衛生器具設備工事　大便器洗浄弁　節水機構付・バキュームブレーカー付
		大便器洗浄タンク　ロータンク側面上部給水形（消音節水式）
		小便器洗浄タンク　防露形ハイタンク　○露出　○隠蔽
		小便器洗浄管　○露出　○埋込形　（○ライニング鋼管 SGP-VA　○ポリ粉体鋼管 SGP-PA　○HI管）
		小便器用節水装置　○不要　○要（図示に依る）
		洗面・手洗他　衛生器具リストに依る
		○汚水処理設備工事　処理方式　○単独処理（○分離接触ばっ気式　○分離ばっ気式）
		○合併処理
		放流水質　BOD　mg/l　BODの除去率　%以上
		処理対象人員　人槽（　m³）
		形式　○ユニット型　○現場施工形
		浄化槽の据付　○車乗入型　○上部保護型　○一般型
		○消火設備工事　種類　○屋内消火栓　○連結送水管　○スプリンクラー設備　○ハロゲン化物消火　○消火器（ABC 10 型）
		ポンプユニット　○制御盤（○附属　○別途電気工事）
		○呼水槽（○不要　○要）
		○ガス設備工事　ガスの種類　○都市ガス　11,000 Kcal/H·m³　○液化石油ガス　kg×
		ガスメーター　1）主メーター　ガス供給者依り　○借入　○購入
		2）子メーター　○借入　○購入
		負担金　○不要　○要（○本工事　○別途）
		○冷暖房設備工事　方式　○個別方式　○単一ダクト方式　○各階ユニット方式
		○ファンコイル・ダクト方式　○電気式床暖房
		設計温湿度　夏期　屋外　℃DB×　℃WB
		屋内　℃DB×　℃WB
		冬期　屋外　℃DB×　℃WB
		屋内　℃DB×　℃WB
		○換気設備工事　方式　○第1種換気　○第2種換気　○第3種換気
		排気フード　○ステンレス鋼板（補強共）　○亜鉛鍍鉄板　○グリスフィルター
		（○不要　○要　○予備品共）
		○排煙設備工事　方式　○機械排煙　○自然排煙（建築工事）
8.	使用管材	給水管　1）屋内配管　○水道用耐衝撃性ビニール管（HI管）　○ライニング鋼管（SGP-VA）　○ポリ粉体鋼管（SGP-PA）　○揚水管：ライニング鋼管（SGP-VA）
		2）土中埋設管　○水道用耐衝撃性ビニール管（HI管）　○ライニング鋼管（SGP-VD）　○ポリ粉体鋼管（SGP-PD）　○揚水用埋設管：水道用内外面ライニング鋼管（WVLP）
		3）屋外露出　○ライニング鋼管（SGP-VA）　○ポリ粉体鋼管（SGP-PA）
		給湯管　○水道用銅管（　タイプ）　○被覆断熱銅管（　タイプ）　○ステンレス鋼管（コンクリート埋設部分は防水麻布巻の上、防食テープ2重巻）　○耐熱性ライニング鋼管（HTLP）
		排水管　1）屋内配管　○鋳鉄管　○配管用炭素鋼々管（白）　○耐火二層管（TMP）　○硬質塩化ビニール管（VP）　○排水用ライニング鋼管（DVLP）　○排水用鉛管（HASS規格）
		2）立管　○鋳鉄管　○配管用炭素鋼々管（白）　○耐火二層管（TMP）　○硬質塩化ビニール管（VP）　○排水用ライニング鋼管（DVLP）
		3）埋設管　○硬質塩化ビニール管（VP）　○遠心力鉄筋コンクリート管
		4）通気管　○配管用炭素鋼々管（白）　○硬質塩化ビニール管（VP）　○耐火二層管
		消火管　○配管用炭素鋼々管（白）　○水道用亜鉛メッキ鋼管（SGP-W）　○ライニング鋼管（SGP-VA）
		○連結送水管：圧力配管用炭素鋼々管（SCH40）
		ガス管　○配管用炭素鋼々管（白）　○ビニール外面被覆 及び ガス会社認定管材
		冷却水管　○水道用耐衝撃性ビニール管（HI管）　○配管用炭素鋼々管（白）　○ライニング鋼管（SGP-VA）
		冷・温水管　○耐熱性ライニング鋼管（HTLP）　○水道用銅管（　タイプ）　○配管用炭素鋼々管（白）
		冷媒管　○水道用銅管　○空調器メーカー規格銅管（保温付・操作線共）
		風道管　短形：亜鉛鍍鉄板製
		丸形：○スパイラルダクト　○耐火二層管　○ビニール管（台所排気を除く）
		弁類　直圧部：JIS-10 kg/cm²　タンク以降：JIS-5 kg/cm² 規格品
		口径50㎜：鉛金製　口径65以上：本体鋳鉄・要部砲金製
9.	保温及塗装	共通仕様書の当該事項に依る。但し、下記部分のみ本仕様とする。
		1）膨張管・補給水管の保温は、冷温水管に準ず。又、貯湯槽・膨張水槽（天蓋を含む）の保温の外装種別は、　○亜鉛鉄板　○着色亜鉛鉄板　○ステンレス鋼板　とする。
		2）消火配管の保温は、給水管に準じ施工のこと。
		3）空気抜き管の保温圧は、20mmとし、仕様は、当該配管の項に準ず。
		4）冷媒配管の保温は、○共通仕様書に依る　○メーカー標準仕様（屋外露出部は樹脂カバー仕上）
		5）空調機等等のドレン管の保温は、給排水設備工事の排水管に準ず。
		6）屋外露出及び多湿箇所の保温仕上げは下記に依る。
		イ）屋内　○亜鉛鉄板　○着色亜鉛鉄板　○ステンレス鋼板　○アルミニウム板
		ロ）屋外　○亜鉛鉄板　○着色亜鉛鉄板　○ステンレス鋼板　○アルミニウム板
		7）屋内設置の鋼板製水槽等の結露の生じる箇所の塗装は、ポリウレタン塗装仕上げとする。
		8）樹脂製水槽架台・水槽類・ポンプ類は、指示色2面塗り仕上げとする。
10.	特記事項	・給排水設備工事は、交野市上・下水道局認定業者施工のこと。
		・上下水道引込、放流管施工に於ける道路解体、補修は本工事施工のこと。

メーカーリスト

製品メーカー指定は、下記に依る。メーカー変更の場合、理由書・機能・性能等のデータを提出、係員の承認を得ること。

タンク類	積水アクアシステム	ブリヂストン	三菱樹脂
ポンプ類	川本製作所	荏原製作所	テフルコントロ
陶器・水栓類	東陶機器	INAX	
排水金具類除口	福西鋳物	小島製作所	ダイドレ
マンホール類	〃	〃	〃
消火栓器具	北浦製作所	村上製作	立売堀製作
電気温水器	三菱電機	松下電器	
ガス湯沸器	大阪ガス	ノーリツ	細山熱器
ガス器具	〃		
IHコンロ	三菱電機		
鋳鉄管	長谷川鋳工	クボタ	栗本鉄工
亜鉛鍍鋼管	川崎製鉄	住友金属	日本鋼管
銅管	住友軽金属	神戸製鋼	三菱金属
ライニング鋼管	積水化学	三菱樹脂	新日本製鉄
耐衝撃性ビニール管	〃	〃	クボタ
硬質塩化ビニール管	〃	〃	〃
耐火二層管	〃	〃	〃
鉛管	芳沢鉛管	大同化工機	ニチコン化工
弁類	新東洋バルブ	キッツ	大和バルブ
防振機器	特許機器	倉敷化工	
空調器	三菱電機	ダイキン工業	三菱電工
換気扇	〃	松下電器	東芝
送・排風機	荏原製作所		

工事区分

●印を採用

	建築	電気	衛生	空調	別途
ルーフドレン・雨水立管	○	○	○	○	○
排水側溝・ピット	○	○	○	○	○
機器類基礎	○	○	○	○	○
点検口	○	○	○	○	○
コンクリートスリーブ入	○	○	○	○	○
鉄骨スリーブ入	○	○	○	○	○
貫通部補強	○	○	○	○	○
天井開口及補強	○	○	○	○	○
流し台及ガス台	○	○	○	○	○
浴槽	○	○	○	○	○
ユニットバス	○	○	○	○	○
洗面化粧台	○	○	○	○	○
洗濯機パン	○	○	○	○	○
化粧マンホール仕上	○	○	○	○	○
換気扇・仕上材貼付	○	○	○	○	○
耐房器具類	○	○	○	○	○
電極及制御盤	○	○	○	○	○
貯水槽集中検針盤	○	○	○	○	○
仕上配管・配線	○	○	○	○	○
ガス洩れ警報器	○	○	○	○	○
仕上配管・配線	○	○	○	○	○

設計	設計年月日	工事名称　交野児童会施設建設工事	図面番号　P－1
検図	設計番号	図面名称　機械設備　特記仕様書　縮尺	

機器明細表

記号	名称	数量	仕様・能力	電気 相(φ)	電気 圧(V)	電気 出力(W)	設置場所 階	設置場所 室名	備考
EF-1	保育室 排気ファン	2	型式 連動式換気扇（インテリアタイプ）				1	保育室	三菱電機 EX-20LX4-C
			仕様 200φ×444 M³/Hr	1	100	15.5			
			附属品 アルミ製ウエザーカバー（防虫アミ付）						
EF-2	事務室 〃	2	型式 連動式換気扇（ワンタッチフィルター）				1	事務室	三菱電機 EX-20LMPs-F
	廊下 〃		仕様 200φ×540 M³/Hr	1	100	20.5			
			附属品 アルミ製ウエザーカバー（防虫アミ付）						
EF-3	便所 〃	2	型式 連動式換気扇（スタンダードタイプ）				1	便所	三菱電機 EX-20KJ4-RL
			仕様 200φ×702 M³/Hr（強） 528 M³/Hr（弱）	1	100	25.0			
			附属品 アルミ製ウエザーカバー（防虫アミ付）						
AC-1	保育室 空調器	2	型式 空冷ヒートポンプ式エアコン（別途工事）				1	保育室	
			仕様 四方向吹出カセット形 16.0 KWタイプ	3	200	3.16 KW			
AC-2	事務室 〃	1	型式 空冷ヒートポンプ式エアコン（別途工事）				1	事務室	
			仕様 壁掛形 5.0 KWタイプ	1	200	1,480			

注記 ・上記リスト記載形名は参考品とし、仕様・能力・形状を考慮の上、別紙メーカーリストより選定も可。但、事前にメーカー選定表を提出、係員の承認を得ること。

衛生器具リスト

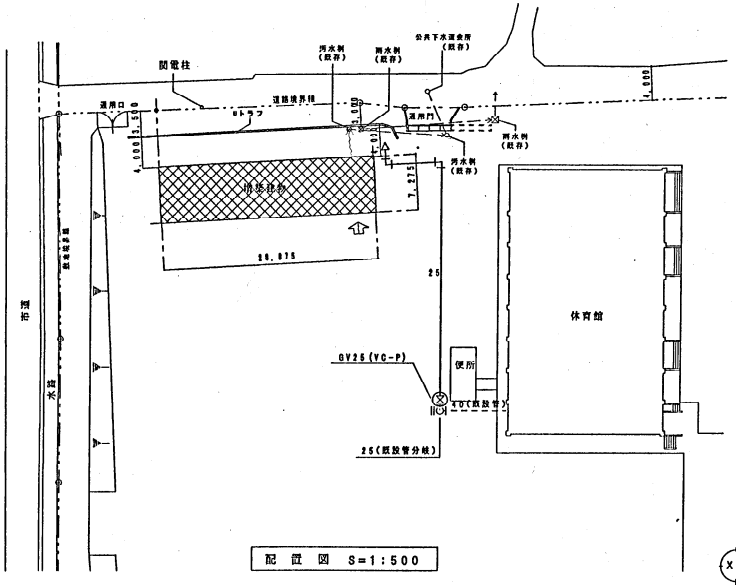
No.	品名	品番	数量 (男)便所	(女)便所	事務室		屋外			計	附属金具類及び備考
1	洋風便器	OS50B,6H51BA	1	1						2	TCF6121A, 紙巻器 YH50S
2	〃	C14, S570BKS		1						1	TS750ZSGR36, TS670FZUS, TS171DA, T82038, YH605, TNY427, TCF290
3	大便器	C103YC,S570BKS		1						1	TS750ZSGR32, TS670FZUS, TS670D, T82032, T58H5, YH603
4	小便器	UFS810CE	2							2	自動洗浄タイプ、附属金具共
5	洗面器	L210C	1	1						2	TLS11, T58MP, TL340CSU, TL250D
6	鏡	TS119FR3	2	2						4	
7	目皿						1			1	
8	掃除口	COA-100		1						1	
9	〃	COA-75	2							2	
10	〃	COA-50			1					1	
11	自在水栓	T130CR13			1					1	
12	水栓柱	T250SN					1			1	
13	掃用し	SK22A		1						1	TK22, T37SEP, T23AE20, TN114X, T9RAY
14	ガス湯沸器	GQ-54NW			1					1	止水栓 可とう管コック 換気扇連動スイッチP34-05HM（GYS-05型）

注記 ・衛生陶器・水栓類は都合上東陶製品を、ガス器具は大阪ガス製品形名を示す。尚、陶器は全てカラー製品とし、指定色は着工時、現場指示に依る。

凡例

記号	名称	使用管材及び備考
	給水管	水道用耐衝撃性ビニール管 JIS-K6742
	〃（屋外露出）	水道用ビニールライニング鋼管 JWWA-K116
—I—	給湯管	被覆銅管（Mタイプ）
—H—HR—	追い焚き管	アングルチューブ AT-13
	汚水排水管	硬質塩化ビニール管・耐火二層管
	雑排水管	〃 〃
	屋外排水管	〃
	通気管	〃
—G—	ガス管	ガス会社認定管材
—R—	冷媒管	メーカー規格銅管（ガス管・液管）
—D—	空調ドレーン管	硬質塩化ビニール管 JIS-K6741
	仕切弁	—⊗—：弁ボックス共
	逆止弁	
	ガス鉄コック	—⊘—：弁ボックス共
	電磁弁	
	安全弁	
	フラッシュ弁	
	定水位弁	
	Y型ストレーナー	
	フレキシブル継手	—◉—：ゴム製球型
	ベンドキャップ	：露出型
	給水・給湯栓	：散水栓（ボックス付）
	混合水栓	
	シャワーセット	
	シャワー付バス水栓	
	流し排水トラップ	：共栓（トラップ及びクサリ付）
(B)	床排水トラップ	(B)印：防水型
(B)	床上掃除口	(B)印：防水型
	ガスコック	：ペアーコック ：ボックスコック
H	給湯器リモコン	ガス給湯器附属
R	給湯器リモコン	〃
C	空調器リモコン	空調器附属
	量水器	止水栓・ボックス共
GM	ガスメーター	鉄コック共
	汚水会所	：樹脂製小口径例
	雨水会所	： 〃
雨樋	雨水立管	

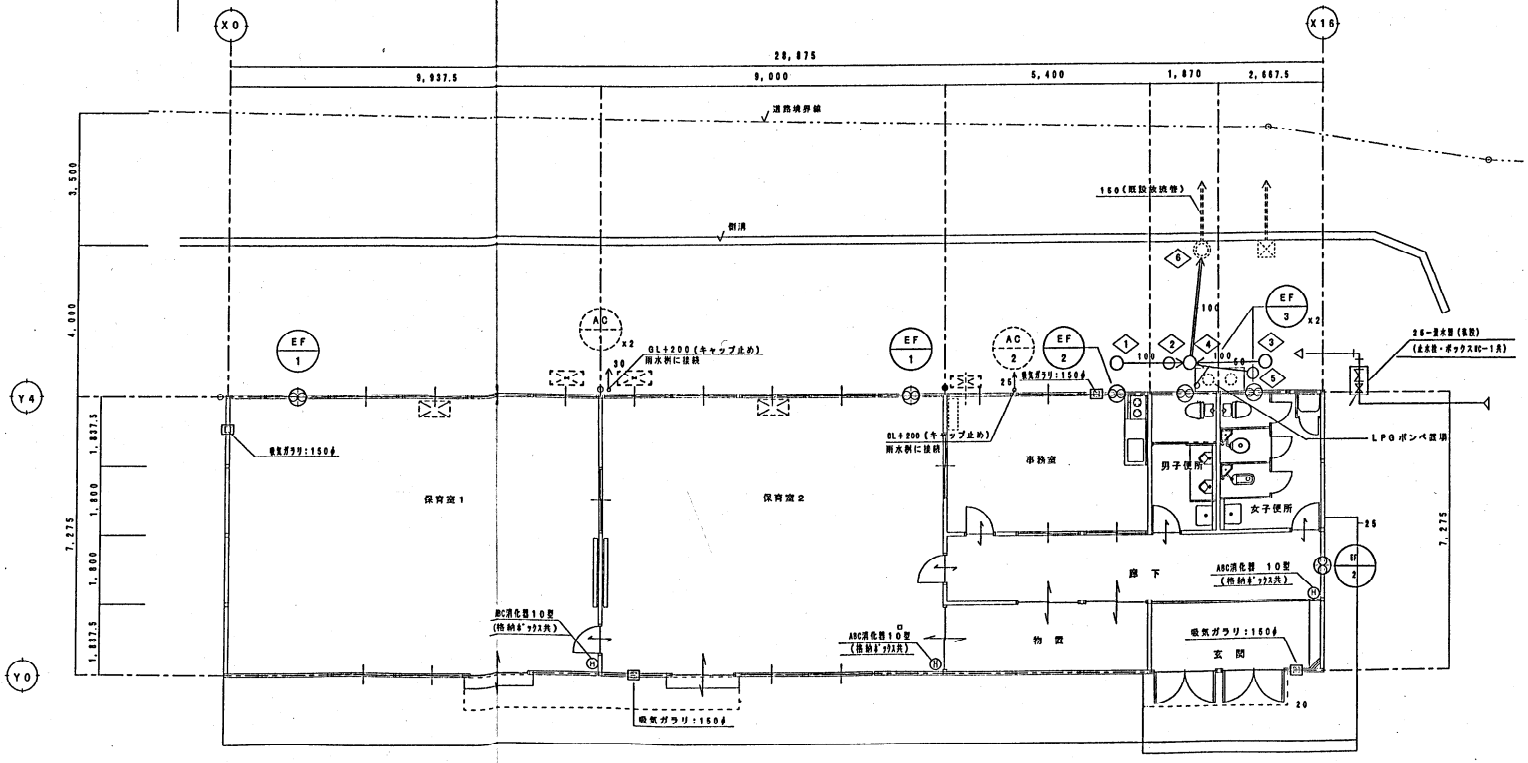
設計	設計年月日	工事名称 交野児童会施設建設工事	図面番号 P-2
検図	設計番号	図面名称 機器具明細表・凡例	縮尺



配置図 S=1:500

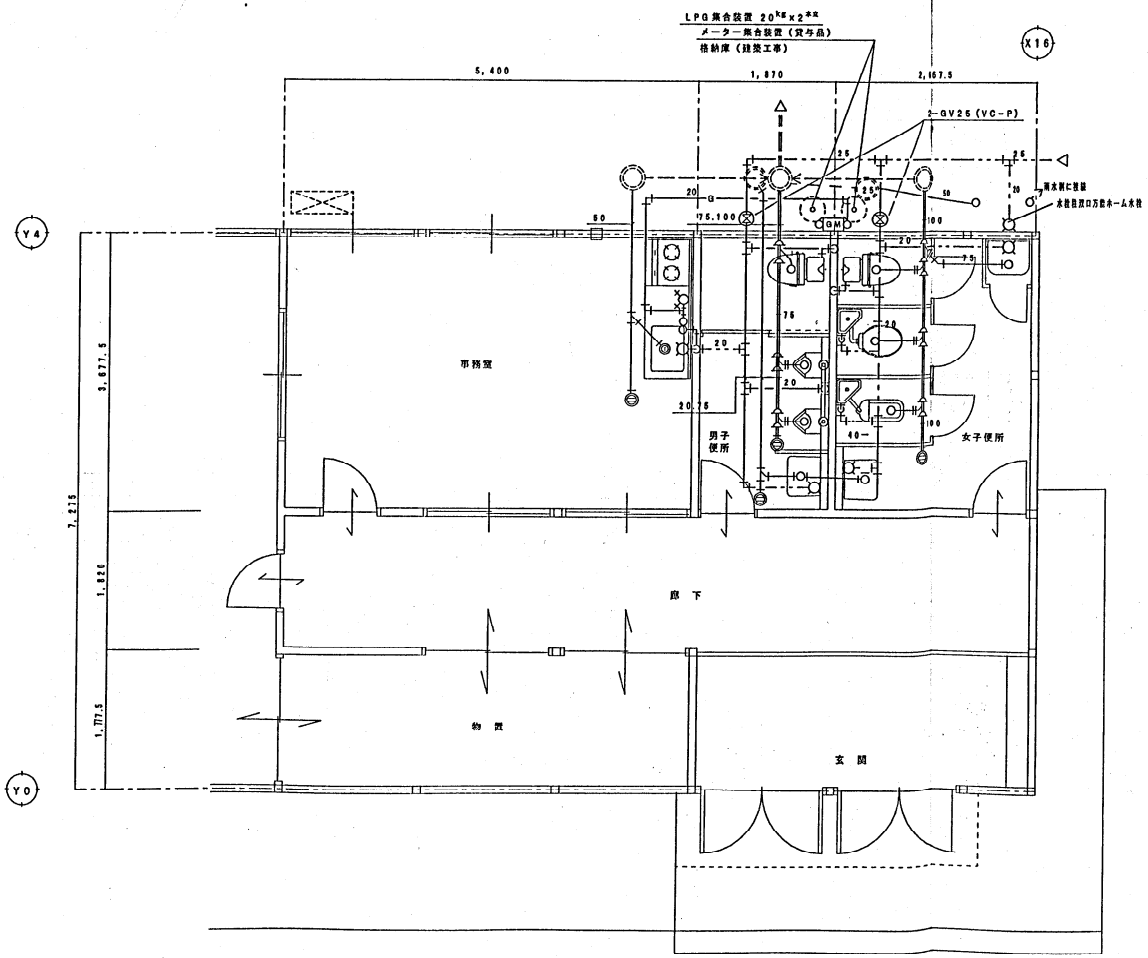
排水桝リスト

No	名称	桝寸法 B×B'（Bφ）	桝寸法 H	マンホール及び備考
1	汚水桝	300φ－樹脂製	400	300φ－FCD製
2	〃	〃	400	〃
3	〃	〃	400	〃
4	〃	350φ〃	440	350φ〃
5	雑水桝	250φ〃	300	250φ〃
6	集水桝	既設	≒500	



1階平面図 S=1:100

設計	設計年月日	工事名称	図面番号
検図	設計番号	交野児童会館設建設工事	P－3
		図面名称 機械設備 配置図・平面図	縮尺 1:100



事務室		
湯沸器具	別途	—
自在水栓	T130CR13	1
ガス栓	双口型	1
排除口	COA-50	1
ガス湯沸器	元止式5号	

男子便所		
洋風便器	CS50B.SH51BA	1
小便器	UFS810CE	2
洗面器	L210C	1
鏡	TS119FR3	2
排除口	COA-75	2

女子便所		
洋風便器	CS20B.SH31BA	1
〃	C14.S570BKS	1
大便器	C103VC.S570BKS	1
洗面器	L210C	1
鏡	TS119FR3	2
排除口	COA-100	1

設計	設計年月日	工事名称 交野児童会施設建設工事	図面番号 P-4
検図	設計番号	図面名称 機械設備 事務室・便所廻り平面詳細図	縮尺 1:50

設計概要

一般事項	工事名称	交野児童会増築工事	建築場所	交野小学校内
	建物類別	新築	用途	児童保育園
	地域指定	用途指定	建ぺイ率指定	
		防火指定	其の他指定	
建物概要	規模	階数 平屋建	軒高	3M780 最高部の高さ 3M830
		建築面積 本体：12.00X9.30=111.60	床面積	本体：12.00X9.30=111.60
		庇：(1.2-1.0)x9.55=1.91		
		計 113.51 M²		計 111.60 M²
構造概要	基礎型式	鉄筋コンクリート造布基礎	地耐力	5 t／m² 長期、(仮定値) 実値
	軸組	鉄骨ラーメン構造	積雪	一般地域
			床荷重	
	内部軸組	床 床板：カラーコンパネ t=12（グレー色）	間仕切	木製下地
		根太：□P-100x50x1.6@303		
		(一部) 土間コンクリート t=100 ワイヤーメッシュ6@x150x150	天井	サンドイッチパネル：t=30 芯材：硬質ウレタン発泡剤
		防湿ポリフィルム t=0.15 砕石 t=100		裏面：カラー鉄板 t=0.27（サンドホワイト色） 表面：亜鉛鉄板 t=0.25
外部仕上	屋根	ポルトレス折板（ガルバリウム鋼板 t=0.6 山高53）	外壁	イソバンド：全厚さ t=35
		(川鉄ルーフテックRL-50)		外部、内部：カラー鉄板 t=0.35 (外部) シルバー色 (内部) サンドホワイト色
		裏面 難燃ポリエチレンフォーム貼 t=4		芯材：硬質ポリウレタンフォーム

建具

符号	仕様	硝子	寸法 W・H	符号	仕様	硝子	寸法 W・H
AW1	アルミ引違い窓	透明 t=3	1626 x 1287	AD1	アルミ引違い戸	上部) 透明 t=3 下部) アルミパネル	1626 x 2025
AW2	アルミ引違い窓	型板 t=4	1626 x 378				

樋	軒樋：亜鉛メッキ鋼鈑 t=1.6 曲加工 竪樋：P-60.5x2.3	
板金金物		

階段		内部階段	
有効巾		有効巾	
蹴上		蹴上	
踏面		踏面	
屋根			

塗装	鉄部見え掛り フタル酸樹脂ペイント仕上 (内外共シルバー色)
雑工事	庇 長尺カラー鉄板折板葺 t=0.5 山高=88
設備	分電盤 1台／1BOX
	蛍光灯 (40W-2) x4／1BOX
	コンセント 天井付2口コンセント：2ヶ所
	スイッチ用コンセント：2ヶ所
	換気扇 (20cm)
其の他	

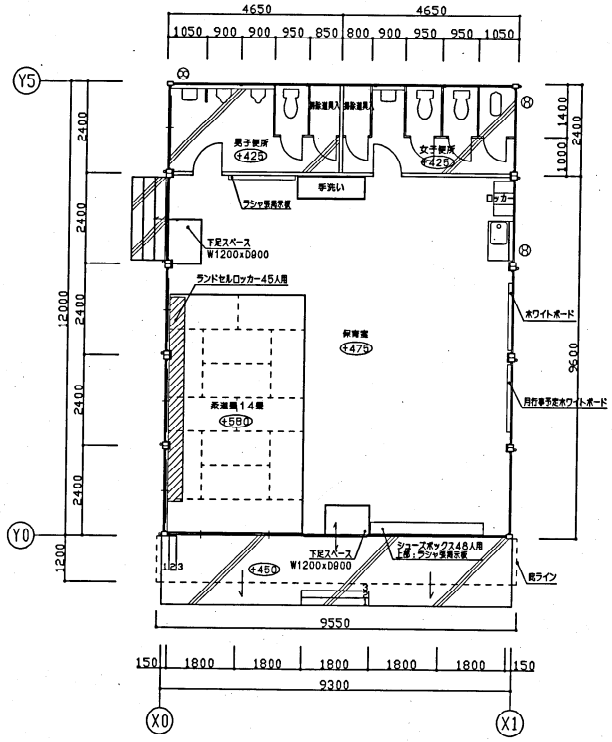
室内仕上表

階	室名	床	巾木	廻縁	腰	壁	天井	H	備
	保育室	長尺塩ビシート t=1.8	カラー鉄板	—	カラー鉄板現し		カラー鉄板現し	3000	
		捨ベニヤ t=4			間仕切：化粧石膏ボード t=9.5				
	男子便所	土間コンクリート金ゴテ押エ	カラー鉄板	—	カラー鉄板現し		カラー鉄板現し	3050	
					間仕切：化粧石膏ボード t=9.5				
	女子便所	土間コンクリート金ゴテ押エ	カラー鉄板	—	カラー鉄板現し		カラー鉄板現し	3050	
					間仕切：化粧石膏ボード t=9.5				

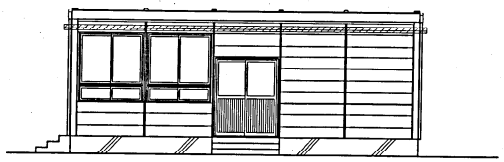
採光・換気・排煙チェック表

室名	床面積	採光計算 (1/5) 必要開口面積	採光計算 (1/5) 有効開口面積	換気計算 (1/20) 必要開口面積	換気計算 (1/20) 有効開口面積	排煙計算 (1/50) 必要開口面積	排煙計算 (1/50) 有効開口面積

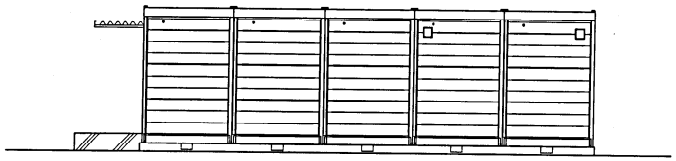
訂正事項	年月日	担当	照査	年月日	工事名称	図面番号	認印
				98 12 01	交野児童会増設工事		
				担当	図面名称 設計概要・室内仕上表	整理番号 360-02	



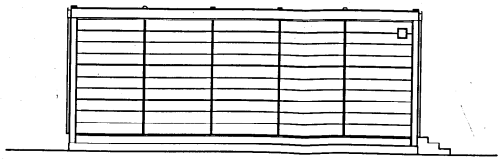
平 面 図 S=1:100



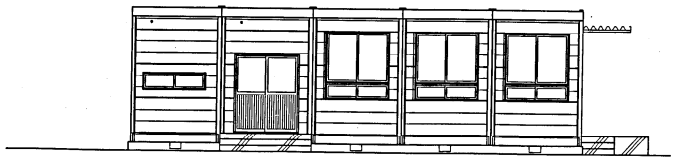
Y0 立面図 S=1:100



X1 立面図 S=1:100



Y5 立面図 S=1:100



X0 立面図 S=1:100

訂 正 事 項	年月日	担当		照査	年月日 98・12・01	工事名称 交野児童会増設工事		図面番号	御 承 認 印
	・・				担当	図面名称 平面図 立面図	縮尺 S=1:100	整理番号 360-01	
	・・								
	・・								